

令和7年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（5月分）

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日及び調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果及び環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果及び環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果	21
4-2-3 底生生物調査結果	22
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	23
4-2-5 付着生物調査結果	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	26
4-3 ダイオキシン類調査結果	75
4-3-1 水質調査結果	75

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日及び調査内容

調査日及び調査内容を表2-1に示す。

表2-1 調査日及び調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
5月8日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン
14日		○	○	現場機器測定 底生生物、魚卵・稚仔魚 漁獲対象動植物（刺網設置）
15日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
16日			○	付着生物
21日		○		現場機器測定
28日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点及びバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動・植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3-1に、調査地点を図3-1に示す。

表 3 - 1 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動・植物プランク トン、魚卵・稚仔 魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 8' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

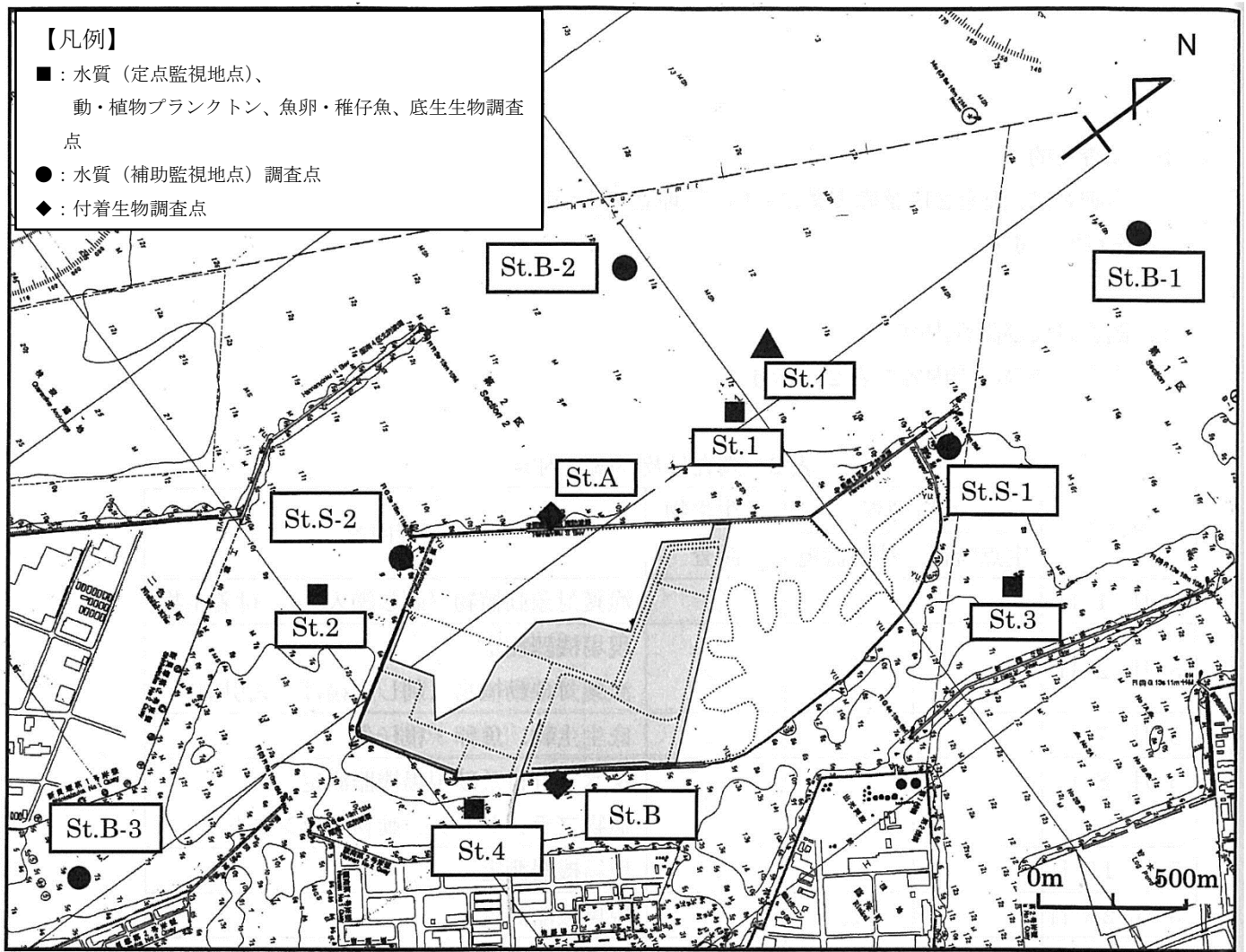


図 3 - 1 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果及び環境基準との比較

水質調査結果（定点監視地点）を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

3) 採水分析項目

SSは、St. 4の上層、St. 2、St. 4の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、St. 2の下層においてやや高い値がみられた。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-1-1 水質調査結果(定点監視地点)

調査年月日：令和7年5月8日

項目\地点番号	St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻	11:09	11:45	10:26	12:24				
水温 (°C)	上層	16.8	16.9	15.4	16.8	15.4	～ 16.9	16.5
	下層	14.3	14.2	14.3	14.2	14.2	～ 14.3	14.3
塩分	上層	31.5	31.0	31.7	31.0	31.0	～ 31.7	31.3
	下層	32.6	32.6	32.6	32.5	32.5	～ 32.6	32.6
濁度 (カウツ)	上層	1	1	1	1	1	～ 1	1
	下層	2	3	2	2	2	～ 3	2
pH	上層	8.2	8.3	8.1	8.3	8.1	～ 8.3	-
	下層	8.0	8.0	8.0	7.9	7.9	～ 8.0	-
SS (mg/L)	上層	2	2	3	4	2	～ 4	3
	下層	3	6	3	4	3	～ 6	4
VSS (mg/L)	上層	1	1	2	2	1	～ 2	2
	下層	2	4	1	2	1	～ 4	2
COD (mg/L)	上層	3.2	3.6	3.4	3.3	3.2	～ 3.6	3.4
	下層	2.9	2.4	2.8	2.8	2.4	～ 2.9	2.7
DO (mg/L)	上層	8.6	9.3	7.8	8.9	7.8	～ 9.3	8.7
	下層	6.0	5.9	6.7	5.1	5.1	～ 6.7	5.9
全窒素 (mg/L)	上層	0.17	0.19	0.22	0.19	0.17	～ 0.22	0.19
	下層	0.17	0.21	0.18	0.19	0.17	～ 0.21	0.19
全リン (mg/L)	上層	0.020	0.023	0.026	0.023	0.020	～ 0.026	0.023
	下層	0.023	0.033	0.027	0.024	0.023	～ 0.033	0.027
クロロフィルa (μg/L)	上層	3.2	2.4	3.5	3.3	2.4	～ 3.5	3.1
	下層	4.1	3.3	3.8	4.5	3.3	～ 4.5	3.9

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-1-2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和7年5月8日

調査地点		St.1					
時刻		11:09					
水深(m)		11.7					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサソ))	
0.5	16.3	31.5	8.2	8.7	108	1	
1.0	16.8	31.5	8.2	8.6	108	1	
2.0	15.9	31.8	8.2	9.1	113	1	
3.0	15.3	32.1	8.2	8.8	108	1	
4.0	14.8	32.4	8.1	7.9	96	1	
5.0	14.6	32.5	8.1	7.7	93	1	
6.0	14.6	32.5	8.1	7.6	92	1	
7.0	14.6	32.5	8.1	7.6	92	1	
8.0	14.5	32.6	8.1	7.4	89	1	
9.0	14.3	32.6	8.0	6.4	77	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	14.3	32.6	8.0	6.0	72	2	
B-1.0	14.3	32.6	8.0	5.9	71	3	
B-0.5	14.1	32.6	7.9	5.7	69	5	

調査地点		St.2					
時刻		11:45					
水深(m)		13.1					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサソ))	
0.5	16.9	31.0	8.3	9.3	117	1	
1.0	16.9	31.0	8.3	9.3	117	1	
2.0	16.3	31.2	8.3	9.1	113	2	
3.0	14.9	32.3	8.1	7.7	94	1	
4.0	14.8	32.4	8.1	7.8	95	1	
5.0	14.7	32.4	8.1	7.8	94	1	
6.0	14.4	32.5	8.1	7.0	84	1	
7.0	14.4	32.6	8.0	6.6	80	2	
8.0	14.3	32.6	8.0	6.3	76	2	
9.0	14.2	32.6	8.0	6.0	72	2	
10.0	14.2	32.6	8.0	6.0	72	2	
11.0	14.2	32.6	8.0	5.9	71	3	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	14.2	32.6	8.0	5.9	71	3	
B-1.0	14.2	32.6	8.0	5.9	71	4	
B-0.5	14.2	32.6	8.0	5.9	71	5	

調査地点		St.3					
時刻		10:26					
水深(m)		7.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサソ))	
0.5	16.2	31.1	8.2	8.5	105	1	
1.0	15.4	31.7	8.1	7.8	95	1	
2.0	15.1	32.2	8.1	7.5	91	1	
3.0	14.9	32.3	8.1	7.6	92	1	
4.0	14.7	32.4	8.1	7.3	88	1	
5.0	14.5	32.5	8.1	7.3	88	2	
6.0	-	-	-	-	-	-	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	14.3	32.6	8.0	6.7	81	2	
B-1.0	14.2	32.6	8.0	6.3	76	4	
B-0.5	14.2	32.6	8.0	6.3	76	4	

調査地点		St.4					
時刻		12:24					
水深(m)		11.2					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサソ))	
0.5	17.1	31.0	8.3	8.9	112	1	
1.0	16.8	31.0	8.3	8.9	112	1	
2.0	16.4	31.3	8.2	8.9	111	1	
3.0	15.1	32.1	8.1	7.6	93	1	
4.0	14.6	32.4	8.0	6.5	79	1	
5.0	14.4	32.5	8.0	6.0	73	2	
6.0	14.4	32.5	8.0	6.1	74	2	
7.0	14.3	32.5	8.0	6.0	72	2	
8.0	14.3	32.5	7.9	5.6	67	3	
9.0	14.2	32.5	7.9	5.4	65	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	14.2	32.5	7.9	5.1	62	2	
B-1.0	14.2	32.5	7.9	4.6	56	3	
B-0.5	14.1	32.5	7.8	4.3	52	5	

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			5月8日	5月8日	5月8日	5月8日
調査開始時刻			11:09	11:45	10:26	12:24
天気・雲量			晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力			NNW・3	NNW・3	NNW・2	NW・2
風浪階級			2	2	2	1
気温	℃		17.0	17.0	16.4	17.2
水深	m		11.7	13.1	7.8	11.2
透明度	m		3.1	3.4	3.1	3.4
水色 (マンセル値)			dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	16.8	16.9	15.4	16.8
		下	14.3	14.2	14.3	14.2
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	18.2	6.0	4.0	10.5
		下	7.2	2.3	8.1	2.5
流向	(°)	上	174	154	48	224
		下	219	103	207	261

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和7年5月8日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果及び環境基準、監視基準との比較

水質調査結果（補助監視地点）を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 5月8日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. S-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

3) 採水分析項目

SSは、St. S-1の下層において高い値が、St. S-1、S-2、B-1、B-2の上層、St. S-2、B-1、B-2、B-3の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 5月14日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

pHは、St. B-1、B-2の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

・ 5月21日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

・ 5月28日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. B-1の下層において高い値が、St. B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和7年5月8日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 58	09 : 44	—			09 : 03	09 : 19	09 : 34	—	
水温 (°C)	上層	16.5	16.5	16.5	～	16.5	15.9	16.5	16.5	16.3	
	下層	14.2	14.4	14.2	～	14.4	13.9	14.1	14.3	14.1	
塩分	上層	31.5	31.3	31.3	～	31.5	31.5	31.0	31.1	31.2	
	下層	32.6	32.5	32.5	～	32.6	32.6	32.6	32.5	32.6	
濁度 (カド)	上層	2	1	1	～	2	1	1	1	1	
	下層	4	2	2	～	4	2	4	3	3	
pH	上層	8.2	8.3	8.2	～	8.3	8.2	8.3	8.3	—	
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	7.9	7.9	8.0	—	
SS(mg/L)	上層	4	4	4	～	4	4	4	3	4	
	下層	8	4	4	～	8	4	6	4	5	
VSS(mg/L)	上層	2	2	2	～	2	2	2	1	2	
	下層	3	2	2	～	3	2	1	1	1	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和7年5月14日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 40	09 : 31	—			09 : 00	09 : 12	09 : 22	—
水温 (°C)	上層	18.2	19.0	18.2	～	19.0	18.6	18.3	18.5	18.5
	下層	14.8	15.2	14.8	～	15.2	14.5	14.6	16.3	15.1
塩分	上層	31.0	30.4	30.4	～	31.0	30.7	30.8	30.6	30.7
	下層	32.4	32.1	32.1	～	32.4	32.5	32.5	31.7	32.2
濁度 (カサ)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1
	下層	3	1	1	～	3	2	2	3	2
pH	上層	8.3	8.3	8.3	～	8.3	8.4	8.4	8.3	—
	下層	7.8	8.0	7.8	～	8.0	7.9	7.9	8.0	—
備 考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和7年5月21日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 45	09 : 34	—			09 : 00	09 : 10	09 : 22	—
水温 (°C)	上層	21.9	22.0	21.9	～	22.0	21.1	21.1	22.2	21.5
	下層	16.0	16.4	16.0	～	16.4	15.6	15.5	16.5	15.9
塩分	上層	27.4	28.1	27.4	～	28.1	27.0	28.3	27.7	27.7
	下層	32.1	32.0	32.0	～	32.1	32.3	32.3	31.9	32.2
濁度 (カサ)	上層	3	3	3	～	3	3	3	3	3
	下層	3	2	2	～	3	4	4	2	3
pH	上層	8.7	8.8	8.7	～	8.8	8.7	8.8	8.9	—
	下層	7.8	7.9	7.8	～	7.9	7.9	7.8	8.0	—
備 考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和7年5月28日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 48	09 : 38	—			09 : 04	09 : 15	09 : 26	—
水温 (°C)	上層	18.3	18.8	18.3	～	18.8	18.3	18.8	19.2	18.8
	下層	16.4	16.2	16.2	～	16.4	16.4	16.5	16.3	16.4
塩分	上層	30.9	30.5	30.5	～	30.9	30.7	30.4	30.2	30.4
	下層	32.3	32.4	32.3	～	32.4	32.5	32.6	32.2	32.4
濁度 (カサ)	上層	2	2	2	～	2	1	2	1	1
	下層	3	3	3	～	3	8	5	3	5
pH	上層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
備 考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-5 補助監視野帳

令和7年5月8日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 58	09 : 44	09 : 03	09 : 19	09 : 34	
天気・雲量	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	
風向・風力	NNW・3	N・2	N・2	N・2	N・3	
風浪階級	2	1	2	2	1	
気温(°C)	15.6	15.3	15.6	15.4	14.9	
水深(m)	10.9	10.2	13.0	13.2	8.2	
透明度(m)	3.5	3.9	3.7	3.3	3.8	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(°C)	上層	16.5	16.5	15.9	16.5	16.5
	下層	14.2	14.4	13.9	14.1	14.3
pH(-)	上層	8.2	8.3	8.2	8.3	8.3
	下層	8.0	8.0	7.9	7.9	8.0
塩分(-)	上層	31.5	31.3	31.5	31.0	31.1
	下層	32.6	32.5	32.6	32.6	32.5
DO (mg/L)	上層	7.8	9.1	8.6	9.2	9.0
	下層	6.1	6.5	5.5	5.5	5.9
DO飽和度 (%)	上層	98	114	106	115	112
	下層	73	78	66	66	71
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	1	1
	下層	4	2	2	4	3
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+2	0	バックグラウンド(BG)値=		2

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和7年5月14日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 40	09 : 31	09 : 00	09 : 12	09 : 22	
天気・雲量	晴・4	晴・4	晴・4	晴・4	晴・4	
風向・風力	SW・1	SW・1	W・1	W・1	SW・1	
風浪階級	1	1	1	1	1	
気温(°C)	18.6	19.1	19.2	18.1	20.3	
水深(m)	10.6	10.3	13.2	13.4	8.4	
透明度(m)	3.8	3.8	4.4	4.0	3.3	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(°C)	上層	18.2	19.0	18.6	18.3	18.5
	下層	14.8	15.2	14.5	14.6	16.3
pH(-)	上層	8.3	8.3	8.4	8.4	8.3
	下層	7.8	8.0	7.9	7.9	8.0
塩分(-)	上層	31.0	30.4	30.7	30.8	30.6
	下層	32.4	32.1	32.5	32.5	31.7
DO (mg/L)	上層	9.6	10	9.9	10	9.8
	下層	3.9	5.4	4.8	4.8	5.8
DO飽和度 (%)	上層	124	131	128	132	126
	下層	48	66	58	58	72
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	3	1	2	2	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	-1	バックグラウンド(BG)値=		2

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和7年5月21日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 45	09 : 34	09 : 00	09 : 10	09 : 22	
天気・雲量	晴・7	晴・7	晴・8	晴・8	晴・8	
風向・風力	N・2	N・2	NNE・2	NNE・2	N・1	
風浪階級	1	1	2	2	1	
気温(°C)	24.7	24.5	24.5	24.6	24.6	
水深(m)	10.6	10.4	13.2	13.4	8.5	
透明度(m)	0.8	1.2	0.6	1.0	1.0	
水色	olive	olive	olive	olive	olive	
(マンセル値)	5.5Y4/4	5.5Y4/4	5.5Y4/4	5.5Y4/4	5.5Y4/4	
赤潮の状態	中	中	中	中	中	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(°C)	上層	21.9	22.0	21.1	21.1	22.2
	下層	16.0	16.4	15.6	15.5	16.5
pH(-)	上層	8.7	8.8	8.7	8.8	8.9
	下層	7.8	7.9	7.9	7.8	8.0
塩分(-)	上層	27.4	28.1	27.0	28.3	27.7
	下層	32.1	32.0	32.3	32.3	31.9
DO (mg/L)	上層	12	12	13	13	13
	下層	3.8	4.2	3.5	3.1	4.9
DO飽和度 (%)	上層	165	175	174	174	185
	下層	47	53	43	39	61
濁度 (度(カリン))	上層	3	3	3	3	3
	下層	3	2	4	4	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		3
	下層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		2

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和7年5月28日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 48	09 : 38	09 : 04	09 : 15	09 : 26	
天気・雲量	晴・6	晴・6	晴・6	晴・6	晴・6	
風向・風力	WNW・2	WNW・2	WNW・1	WNW・2	WNW・2	
風浪階級	2	2	2	2	1	
気温(°C)	18.9	18.9	18.8	18.8	18.9	
水深(m)	10.6	10.3	13.1	13.6	7.9	
透明度(m)	2.2	1.8	2.8	2.7	2.8	
水色	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	
(マンセル値)	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(°C)	上層	18.3	18.8	18.3	18.8	19.2
	下層	16.4	16.2	16.4	16.5	16.3
pH(-)	上層	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2
	下層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	30.9	30.5	30.7	30.4	30.2
	下層	32.3	32.4	32.5	32.6	32.2
DO (mg/L)	上層	8.0	10	9.9	10	10
	下層	3.0	4.1	4.7	5.8	2.8
DO飽和度 (%)	上層	103	132	127	134	135
	下層	38	52	59	73	35
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	1	2	1
	下層	3	3	8	5	3
濁度 (BGとの差)	上層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		3

汚濁防止膜 : 閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
5月8日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月14日	pH	上層	○	○	×	×	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月21日	pH	上層	×	×	×	×	×
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月28日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St. S-1	評価	St. S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
5月8日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	+2	○	0	○	2
5月14日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+1	○	-1	○	2
5月21日	上層	0	○	0	○	3
	下層	+1	○	0	○	2
5月28日	上層	+1	○	+1	○	1
	下層	0	○	0	○	3

備考) ○：基準内 ×基準外

注) 濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カオリン)未満、下層が11度(カオリン)未満

注) 濁度(バックグラウンド値との差)の計算は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とした。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1-1に示す。

上層の種類数は44~47種類の範囲にあり、St. 1、2で最も多かった。下層の種類数は47~51種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。上層・下層を合わせた総種類数は78種類であった。

上層の細胞数は1,042,600~1,729,400細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は1,363,650細胞/Lであった。下層の細胞数は758,400~1,132,600細胞/Lの範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均細胞数は1,002,000細胞/Lであった。

上層の沈殿量は0.23~0.49mL/Lの範囲にあった。下層の沈殿量は0.31~0.57mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層では全地点で珪藻綱のニッチア プンゲンスであった。下層ではSt. 1、2は珪藻綱のリゾソレニア セティゲラ、St. 3、4は珪藻綱のニッチア プンゲンスであった。全地点平均の主要種は、上層では珪藻綱のニッチア プンゲンス、リゾソレニア セティゲラであり、このうちニッチア プンゲンスが52.6%を占めていた。下層では珪藻綱のニッチア プンゲンス、リゾソレニア セティゲラ、スケルトネマ コスタツムであり、このうちニッチア プンゲンスが30.2%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2-1に示す。

種類数は15~22種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は28種類であった。

個体数は43,416~188,593個体/m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は146,641個体/m³であった。

沈殿量は9.5~47.9mL/m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均沈殿量は26.8mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点では繊毛虫門のファヴェラ タライカエンシスであった。全地点平均の主要種は繊毛虫門のファヴェラ タライカエンシス、節足動物門のカイアシ目のノープリウス幼生であり、このうちファヴェラ タライカエンシスが58.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数及び湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3-1に示す。

種類数は4~37種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は45種類であった。

個体数は6~411個体/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は194個体/0.1m²であった。

湿重量は0.74~5.81g/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は3.15g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1では環形動物門のパラプリオノスピオ属(A型)、St. 2では環形動物門のネクトネアンテス ラティボダ、St. 3では環形動物門のコネ属、St. 4では軟体動物門のシズクガイであった。全地点平均の主要種は、環形動物門のパラプリオノスピオ属(A型)、環形動物門のコネ属、環形動物門のミズヒキゴカイであり、このうちパラプリオノスピオ属(A型)が45.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は3～6種類の範囲にあり、総種類数は6種類であった。

個数は2,790～277,080個/1,000m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個数は93,188個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり92.5%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は9～11種類の範囲にあり、総種類数は12種類であった。

個体数は161～24,448個体/1,000m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は10,765個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり85.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数及び湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある護岸に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. Aでは、水深0.5m付近にミルガ、水深2.0mから2.5m、6.5m付近にイギス科が、水深7.0mから7.5m付近にタオヤギソウが生育していた。

St. Bでは、水深0.5m付近にピリヒバが、水深0.5mから1.5m付近にオキツノリが、水深1.0mから1.5m付近にムカデノリが、水深4.5m、5.5m付近にワカメが、水深4.0m付近にカバノリが、3.0m付近にアミジグサが、3.5m、4.5m付近にヤハズグサが、4.0m付近にシダモクが、4.0m、5.0mから5.5m付近にシキンノリが、4.0mから6.5m付近にダジア属が、4.5m、6.0m付近にタオヤギソウが生育していた。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0mから0.5m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上1.0m付近にイワフジツボが、平均水面上0.5m付近にマガキ、タテジマイソギンチャクが、水深0.0mから1.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5mから2.0m付近にシロボヤが、水深1.0mから4.5m付近にフサコケムシが、水深1.0mから7.0m付近に群体性ホヤ類が、水深7.0m付近にコケムシ網が生息していた。

St. Bでは、平均水面上0.5m付近にカラマツガイが、水深0.0m付近にマガキが、水深1.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深3.0mから3.5m付近にヒメホウキムシがみられた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は3～6種類、St. Bの各層の種類数は1～10種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は14種類であった。

St. Aの各層の湿重量は1.04～12.21g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.01～76.77g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は17.10g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層、中層では緑藻植物門のミル、St. Aの下層では紅藻植物門のイギス属、St. Bの上層では緑藻植物門のシオグサ属、St. Bの中層では紅藻植物門のフダラク、St. Bの下層では褐藻植物門のワカメであった。全地点平均の主要種は、紅藻植物門のフダラク、緑藻植物門のミル、紅藻植物門のムカデノリ、紅藻植物門のオキツノリであり、このうちフダラクが51.2%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は36～52種類、St. Bの各層の種類数は17～37種類の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。総種類数は92種類であった。

St. Aの各層の個体数は716～1,897個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は80～2,177個体/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均個体数は1,002個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、22.08～639.87g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は5.41～52.88g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は148.54g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの全層では環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの全層では節足動物門のドロクダムシ属であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のドロクダムシ属、環形動物門のエゾカサネカンザシで、このうちドロクダムシ属が21.6%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では触手動物門のモングチコケムシ科、St. Aの中層では原索動物門のポリクリニ科、St. Aの下層では触手動物門のフサコケムシ科、St. Bの上層では軟体動物門のマガキ、St. Bの中層では軟体動物門のコシダカガンガラ、St. Bの下層では節足動物門のサンカクフジツボであった。全地点平均の主要種は、触手動物門のフサコケムシ科、原索動物門のボトリルス科、原索動物門のシロボヤ、軟体動物門のマガキで、このうちフサコケムシ科が24.5%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数及び湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数及び湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が11種類、甲殻類が2種類であり、総種類数は13種類であった。

個体数は1網当たり、魚類が103個体、甲殻類が2個体であり、総個体数は105個体であった。

湿重量は1網当たり、魚類が76,532.3g、甲殻類が298.4gであり、総湿重量は76,830.7gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではイシガニ、タイワンガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではイシガニであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が7種類、甲殻類が3種類、頭足類が1種類、その他が5種類であり、総種類数は16種類であった。

個体数は1網当たり、魚類が17個体、甲殻類が5個体、頭足類が1種類、その他が29個体であり、総個体数は52個体であった。

湿重量は1網当たり、魚類が8,198.6g、甲殻類が24.6g、頭足類が426.1g、その他が826.5gであり、総湿重量は9,475.8gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではテナガコブシ、頭足類ではコウイカ、その他ではヒトデであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではテナガコブシ、頭足類ではコウイカ、その他ではヒトデであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表 4-2-1-1 (1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和7年度春季分]

調査年月日:令和 7年 5月 8日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	47	47	46	44	60 (44 ~ 47)
細胞数	1,367,800	1,314,800	1,729,400	1,042,600	1,363,650 (1,042,600 ~ 1,729,400)
沈殿量 (mL)	0.49	0.23	0.38	0.24	0.34 (0.23 ~ 0.49)
主要種	ニッチア プンゲンス 649,600 (47.5)	ニッチア プンゲンス 830,400 (63.2)	ニッチア プンゲンス 867,200 (50.1)	ニッチア プンゲンス 521,600 (50.0)	ニッチア プンゲンス 717,200 (52.6)
細胞数 (カッコ内は組成比:%)	リゾソレニア セティケラ 303,200 (22.2)	リゾソレニア セティケラ 216,800 (16.5)	リゾソレニア セティケラ 252,800 (14.6)	リゾソレニア セティケラ 211,200 (20.3)	リゾソレニア セティケラ 246,000 (18.0)

- 注: 1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1L当たりの数値で示す。

表 4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和7年度春季分]

調査年月日: 令和 7年 5月 8日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	49	47	51	47	70 (47 ~ 51)
細胞数	1,029,200	758,400	1,087,800	1,132,600	1,002,000 (758,400 ~ 1,132,600)
沈殿量 (mL)	0.57	0.40	0.45	0.31	0.43 (0.31 ~ 0.57)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	リゾソレニア セティゲラ 279,200 (27.1) ニッチア プンゲンス 217,600 (21.1) スケルトネマ コスタツム 200,000 (19.4)	リゾソレニア セティゲラ 196,200 (25.9) ニッチア プンゲンス 157,800 (20.8) スケルトネマ コスタツム 143,600 (18.9)	ニッチア プンゲンス 315,200 (29.0) リゾソレニア セティゲラ 224,800 (20.7) スケルトネマ コスタツム 205,000 (18.8)	ニッチア プンゲンス 520,000 (45.9) リゾソレニア セティゲラ 151,200 (13.3)	ニッチア プンゲンス 302,650 (30.2) リゾソレニア セティゲラ 212,850 (21.2) スケルトネマ コスタツム 158,200 (15.8)

- 注: 1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1L当たりの数値で示す。

表4-2-1-2(1) 植物プランクトン出現種一覧 [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名・読み方				
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	-	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目				
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコクナルム	プロコクナルム	<i>Prorocentrum balticum</i>					
3					<i>Prorocentrum minimum</i>					
4			ディノフィシス	ディノフィシス	ディノフィシス	<i>Dinophysis acuminata</i>				
5						<i>Dinophysis fortii</i>				
6						<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>				
7			ギムノテニウム	ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Amphidinium crassum</i>				
8						<i>Amphidinium</i> sp.				
9						<i>Gymnodinium sanguineum</i>				
10						<i>Gymnodinium</i> sp.				
11						<i>Gyrodinium spirale</i>				
12						<i>Gyrodinium</i> sp.				
13						ポリクリコス	ポリクリコス	<i>Polykrikos</i> sp.		
14						-	-	GYMNODINIALES	ギムノテニウム目	
15						ノクティルカ	ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>		
16						ビロキステイス	ビロキステイス	<i>Dissodinium pseudolunula</i>		
17			ペリテニウム	ペリテニウム	ペリテニウム	<i>Heterocapsa triquetra</i>				
18						<i>Heterocapsa</i> sp.				
19						<i>Oblea</i> sp.				
20						<i>Protoperidinium bipes</i>				
21						<i>Protoperidinium</i> sp.				
22						カリキオテニネウ	カリキオテニネウ	<i>Scripsiella</i> sp.		
23						ゴニオラックス	ゴニオラックス	ゴニオラックス	<i>Alexandrium</i> sp.	
24									<i>Gonyaulax verior</i>	
25									<i>Gonyaulax</i> sp.	
26						セラチウム	セラチウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>	
27									<i>Ceratium fusus</i>	
28						オキトクスム	オキトクスム	<i>Oxytoxum</i> sp.		
29						-	-	PERIDINIALES	ペリテニウム目	
30			ハプト植物	ハプト藻	クリムネウム	クリムネウム	<i>Chrysochromulina</i> sp.			
31	黄色植物	黄金色藻	オクロモナス	ディノブロン	<i>Dinobryon</i> sp.					
32					ヘテニネウ	ヘテニネウ	<i>Apedinella spinifera</i>			
33					ディクティオカ	ディクティオカ	ディクティオカ	<i>Dictyocha fibula</i>		
34								<i>Distephanus speculum</i>		
35					エブリア	エブリア	<i>Ebria tripartita</i>			
36					珪藻	円心	グラシオシラ	グラシオシラ	<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスタツム
37		<i>Thalassiosira curviseriata</i>								
38		<i>Thalassiosira rotula</i>								
39		<i>Thalassiosira</i> sp.								
40		Thalassiosiraceae	グラシオシラ科							
41		メロシラ	メロシラ	メロシラ				<i>Leptocylindrus danicus</i>		
42								<i>Leptocylindrus minimus</i>		
43								<i>Melosira varians</i>		
44		コスキノディスキス	コスキノディスキス	<i>Coscinodiscus</i> sp.						
45		ハリオベルタ	ハリオベルタ	<i>Actinopterychus senarius</i>						
46		リゾソレニア	リゾソレニア	リゾソレニア				<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		
47	<i>Rhizosolenia imbricata</i>									
48	<i>Rhizosolenia setigera</i>							リゾソレニア セティゲラ		
49	セラタウリナ	セラタウリナ	<i>Cerataulina pelagica</i>							
50	ユカンプディア	ユカンプディア	<i>Eucampia zodiacus</i>							
51	キートケロス	キートケロス	キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>						
52				<i>Chaetoceros compressum</i>						
53				<i>Chaetoceros constrictum</i>						
54				<i>Chaetoceros costatum</i>						
55				<i>Chaetoceros curvisetum</i>						
56				<i>Chaetoceros danicum</i>						
57				<i>Chaetoceros debile</i>						
58				<i>Chaetoceros densum</i>						
59				<i>Chaetoceros didymum</i>						
60				<i>Chaetoceros lorentzianum</i>						

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-1-2(2) 植物プランクトン出現種一覧 [令和7年度春季分]

番号	門	綱	目	科	学名	和名・読み方
61	黄色植物	珪藻	円心	キートケルス	<i>Chaetoceros radicans</i>	
62					<i>Chaetoceros septentrionale</i>	
63					<i>Chaetoceros sociale</i>	
64					<i>Chaetoceros</i> sp.	
65			羽状	テイトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
66				カイクウ	<i>Diploneis</i> sp.	
67					<i>Navicula</i> sp.	
68					<i>Pleurosigma</i> sp.	
69				ニッチ	<i>Cylindrotheca closterium</i>	
70					<i>Nitzschia pungens</i>	ニッチ アングス
71					<i>Nitzschia sigma</i>	
72					<i>Nitzschia</i> sp.	
73				-	PENNALES	羽状目
74		フイト藻	フイトモス	グアキョリア	<i>Heterosigma akashiwo</i>	
75	ミドリ植物	ミドリシ	-	-	EUGLENOPHYCEAE	ミドリシ綱
76	緑色植物	グアシ藻	-	-	PRASINOPHYCEAE	グアシ藻綱
77		緑藻	クロコケム	セテス	<i>Scenedesmus</i> sp.	
78	不明	不明	不明	不明	unknown micro-flagellate	微細鞭毛藻類

調査年月日:令和7年5月8日

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-1-3(1) 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月8日

番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計		
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES			49,200	58,400	54,000	24,200	108,400	53,600	82,200	100,800	293,800	237,000	530,800
2	<i>Prorocentrum balticum</i>			200								200		200
3	<i>Prorocentrum minimum</i>			2,200	1,200	1,400	800	400	1,600	400	400	4,400	4,000	8,400
4	<i>Dinophysis acuminata</i>			200	1,400	600			1,000		200	800	2,600	3,400
5	<i>Dinophysis fortii</i>				800				1,200	200		200	2,000	2,200
6	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>								600				600	600
7	<i>Amphidinium crassum</i>				1,000	600	1,600	400	800	600	1,200	1,600	4,600	6,200
8	<i>Amphidinium</i> sp.			800	1,000	1,400	800	200	1,800	1,200	800	3,600	4,400	8,000
9	<i>Gymnodinium sanguineum</i>					200		200		200		600		600
10	<i>Gymnodinium</i> sp.			200	2,800	1,400	400	400	2,000	400	1,200	2,400	6,400	8,800
11	<i>Gyrodinium spirale</i>			800	800	600	200	1,000	800	1,200	400	3,600	2,200	5,800
12	<i>Gyrodinium</i> sp.			6,400	1,200	4,200	600	1,800	3,000	3,200	600	15,600	5,400	21,000
13	<i>Polykrikos</i> sp.				400	400	400			400		800	800	1,600
14	GYMNODINIALES			29,400	35,800	32,200	18,800	25,200	38,400	27,600	23,400	114,400	116,400	230,800
15	<i>Noctiluca scintillans</i>			200		200		400			200	800	200	1,000
16	<i>Dissodinium pseudolunula</i>								200	200		200	200	400
17	<i>Heterocapsa triquetra</i>			400		3,800		1,200	400	1,400	200	6,800	600	7,400
18	<i>Heterocapsa</i> sp.				400		200	800		200	200	1,000	800	1,800
19	<i>Ohlea</i> sp.			200		200		200		200	200	800	200	1,000
20	<i>Protoperidinium bipes</i>			800		400	400	400		400	400	2,000	800	2,800
21	<i>Protoperidinium</i> sp.			3,400	1,800	2,800	1,200	3,200	7,200	1,000	2,000	10,400	12,200	22,600
22	<i>Scrippsiella</i> sp.			4,600	400	2,400		4,200	400	2,400	1,000	13,600	1,800	15,400
23	<i>Alexandrium</i> sp.			400								400		400
24	<i>Gonyaulax verior</i>				800				2,000				2,800	2,800
25	<i>Gonyaulax</i> sp.					200						200		200
26	<i>Ceratium furca</i>				400								400	400
27	<i>Ceratium fusus</i>								200		400		600	600
28	<i>Oxytoxum</i> sp.			200	200	200		200				600	200	800
29	PERIDINIALES			14,000	10,200	16,800	14,200	14,000	8,400	15,000	21,800	59,800	54,600	114,400
30	<i>Chrysochromulina</i> sp.			5,200	1,600	800	200	2,600	200	1,800	3,200	10,400	5,200	15,600
31	<i>Dinobryon</i> sp.			2,000								2,000		2,000
32	<i>Apedinella spinifera</i>			1,600		1,800		2,400	400	1,600	1,400	7,400	1,800	9,200
33	<i>Dictyocha fibula</i>										200		200	200
34	<i>Distephanus speculum</i>			1,400	10,600	200	2,400	1,000	13,000		600	2,600	26,600	29,200
35	<i>Ebria tripartita</i>				1,600	600	600	1,000	2,600	600	400	2,200	5,200	7,400
36	<i>Skeletonema costatum</i>			71,600	200,000	28,000	143,600	142,200	205,000	35,600	84,200	277,400	632,800	910,200
37	<i>Thalassiosira curviseriata</i>				1,200		1,400						2,600	2,600
38	<i>Thalassiosira rotula</i>				200	2,400						2,400	200	2,600
39	<i>Thalassiosira</i> sp.				1,400		400		1,200		200		3,200	3,200
40	Thalassiosiraceae			200	800	400	1,400		200			600	2,400	3,000
41	<i>Leptocylindrus danicus</i>			79,200	7,600	45,600	2,000	59,400	32,400	47,200	49,200	231,400	91,200	322,600
42	<i>Leptocylindrus minimus</i>			1,200				5,400	1,000	3,200	2,000	9,800	3,000	12,800
43	<i>Melosira varians</i>						200						200	200
44	<i>Coscinodiscus</i> sp.								200				200	200
45	<i>Actinocyclus senarius</i>				2,600		6,200		2,400		800		12,000	12,000
46	<i>Rhizosolenia fragillissima</i>			600		3,800	600	3,800	1,400	2,400	2,000	10,600	4,000	14,600
47	<i>Rhizosolenia imbricata</i>						800						800	800
48	<i>Rhizosolenia setigera</i>			303,200	279,200	216,800	196,200	252,800	224,800	211,200	151,200	984,000	851,400	1,835,400
49	<i>Cerataulina pelagica</i>									400		400		400
50	<i>Eucampia zodiacus</i>							200				200		200
51	<i>Chaetoceros affine</i>			14,200	34,600	6,800	46,600	18,800	38,400	6,600	20,800	46,400	140,400	186,800
52	<i>Chaetoceros compressum</i>			25,800	8,600	12,800	13,600	64,600	9,600	17,600	49,000	120,800	80,800	201,600
53	<i>Chaetoceros constrictum</i>								2,400				2,400	2,400
54	<i>Chaetoceros costatum</i>				600								600	600
55	<i>Chaetoceros curvisetum</i>						2,400						2,400	2,400
56	<i>Chaetoceros danicum</i>			6,400	9,600	2,600	5,400	3,800	4,600	200	2,400	13,000	22,000	35,000
57	<i>Chaetoceros debile</i>			22,400	59,400	4,200	69,600	11,800	45,400	7,200	23,200	45,600	197,600	243,200
58	<i>Chaetoceros densum</i>			800	3,200							800	3,200	4,000
59	<i>Chaetoceros didymum</i>			3,200	13,600	1,000	15,800	12,000	14,400	2,400	5,200	18,600	49,000	67,600
60	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>			800	400		800	200	400	400	1,000	1,400	2,600	4,000

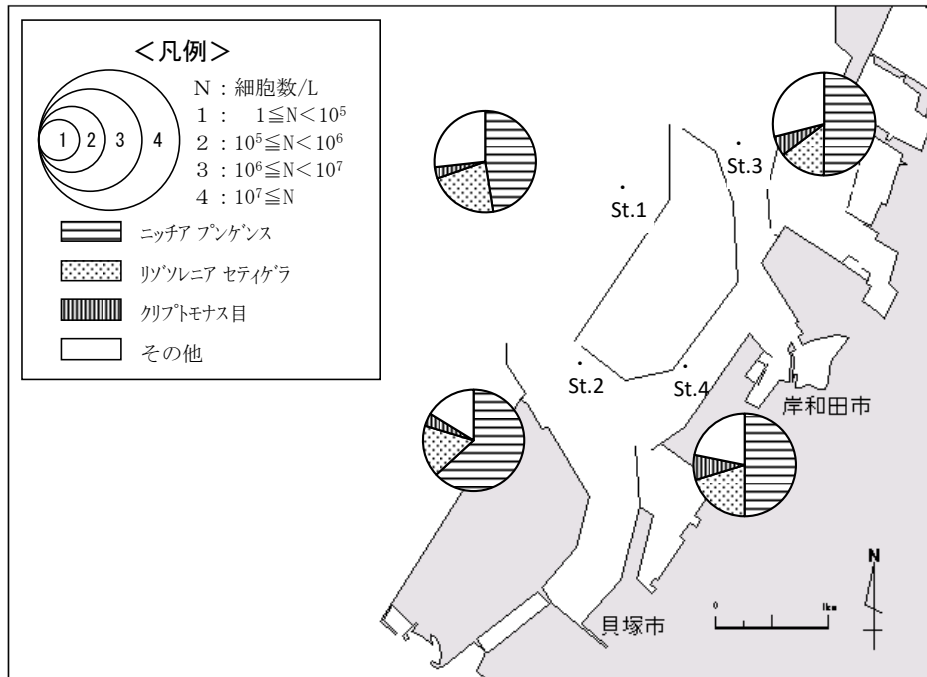
注：細胞数は1L当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は上層・下層は4L、全層は8L当たりの数値で示す。

表4-2-1-3(2) 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和7年度春季分]

番号	学名	調査点 層	調査年月日:令和7年5月8日										
			St.1		St.2		St.3		St.4		合計		
			上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
61	<i>Chaetoceros radicans</i>		4,600	3,400	400	5,400					8,800	5,000	13,800
62	<i>Chaetoceros septentrionale</i>				400							400	400
63	<i>Chaetoceros sociale</i>	7,600		400	2,400	13,800	1,400		4,200	21,800	8,000	29,800	
64	<i>Chaetoceros</i> sp.	2,000	2,200	600	600	3,200	1,600	600	1,400	6,400	5,800	12,200	
65	<i>Thalassionema nitzschioides</i>		1,600								1,600	1,600	
66	<i>Diploneis</i> sp.		600		600		200				1,400	1,400	
67	<i>Navicula</i> sp.		2,400	800	4,400	200	600		400	1,000	7,800	8,800	
68	<i>Pleurosigma</i> sp.	600	400		1,200		600		200	600	2,400	3,000	
69	<i>Cylindrotheca closterium</i>	200	1,400		1,400		1,400	200		400	4,200	4,600	
70	<i>Nitzschia pungens</i>	649,600	217,600	830,400	157,800	867,200	315,200	521,600	520,000	2,868,800	1,210,600	4,079,400	
71	<i>Nitzschia sigma</i>				400						400	400	
72	<i>Nitzschia</i> sp.	6,400	3,200	1,600	3,800	7,000	2,200	1,400	2,800	16,400	12,000	28,400	
73	PENNALES	1,400	3,200	400	2,400	800	2,000	1,000	1,000	3,600	8,600	12,200	
74	<i>Heterosigma akashiwo</i>	200		1,400		1,000	200	3,200	1,200	5,800	1,400	7,200	
75	EUGLENOPHYCEAE	2,000		1,400		800	600	1,400	1,400	5,600	2,000	7,600	
76	PRASINOPHYCEAE	2,200	2,800	2,000	400	3,200	1,800	3,200	3,800	10,600	8,800	19,400	
77	<i>Scenedesmus</i> sp.	800		2,000		2,400			800		6,000	6,000	
78	unknown micro-flagellate	41,400	33,400	18,600	8,200	79,800	36,400	32,400	43,800	172,200	121,800	294,000	
	種類数	47	49	47	47	46	51	44	47	60	70	78	
	合計	1,367,800	1,029,200	1,314,800	758,400	1,729,400	1,087,800	1,042,600	1,132,600	5,454,600	4,008,000	9,462,600	

注：細胞数は1L当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は上層・下層は4L、全層は8L当たりの数値で示す。

【上層】



【下層】

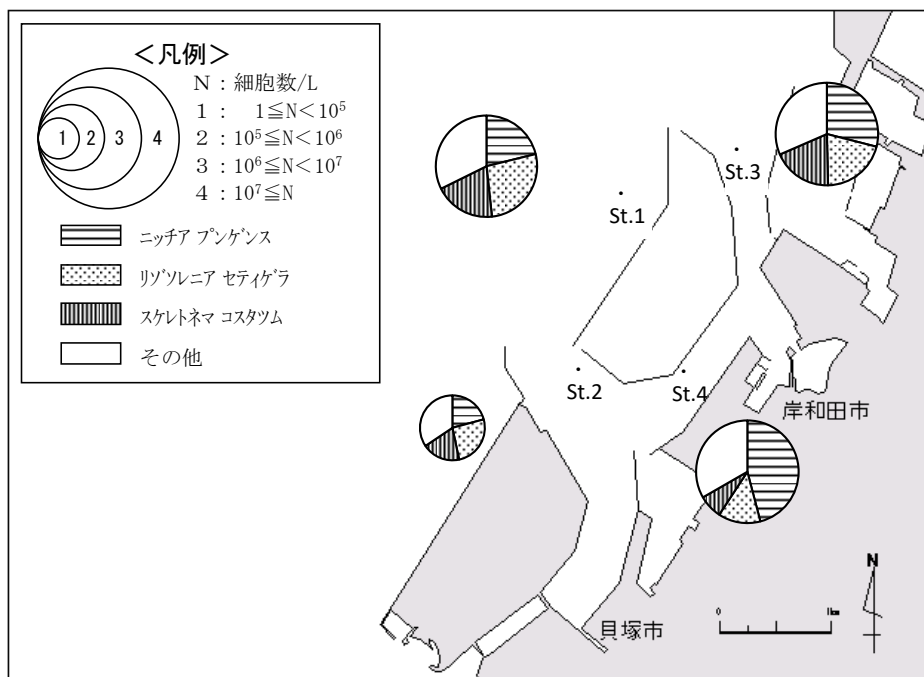


図4-2-1-1 植物プランクトンの水平分布 [令和7年度春季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和 7 年度春季分]

調査年月日：令和 7 年 5 月 8 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	22	17	16	15	28 (15 ~ 22)
個体数	166,139	188,416	188,593	43,416	146,641 (43,416 ~ 188,593)
沈殿量 (mL)	47.9	35.2	14.6	9.5	26.8 (9.5 ~ 47.9)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ファウヴェラ タライカエンス 94,884 (57.1) カイアシ目のノーブリス幼生 35,349 (21.3)	ファウヴェラ タライカエンス 106,667 (56.6) カイアシ目のノーブリス幼生 21,667 (11.5)	ファウヴェラ タライカエンス 120,000 (63.6) カイアシ目のノーブリス幼生 23,704 (12.6)	ファウヴェラ タライカエンス 23,415 (53.9) カイアシ目のノーブリス幼生 7,220 (16.6) アルテイヤ属 4,878 (11.2)	ファウヴェラ タライカエンス 86,242 (58.8) カイアシ目のノーブリス幼生 21,985 (15.0)

- 注：1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は 1 m³当たりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名・読み方
1	繊毛虫	多膜	少毛	スナラムシ	<i>Tintinnopsis radix</i>	
2				ファウ ^ラ エ ^ラ	<i>Favella taraikaensis</i>	ファウ ^ラ エ ^ラ タイイエンシス
3	袋形動物	ワムシ	コガ ^タ ワムシ	ト ^ロ ワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	シンキエタ属
4	軟体動物	マキカ ^イ	-	-	veliger of GASTROPODA	マキカ ^イ 綱のガ ^レ シ ^ン ヤ ^ー 幼生
5		ニマイカ ^イ	-	-	umbo larva of BIVALVIA	ニマイカ ^イ 綱の殻頂期幼生
6	環形動物	コ ^カ イ	-	-	nectochaeta of POLYCHAETA	コ ^カ イ綱のネクトキエタ幼生
7	節足動物	甲殻	ミジ ^ン コ	オオメジ ^ン コ	<i>Evadne nordmanni</i>	
8					<i>Podon leuckarti</i>	
9			カイ ^シ	カラ ^ス	<i>Calanus sinicus</i>	
10					<i>Calanus</i> sp.	カラ ^ス 属
11					Calanidae	カラ ^ス 科
12				パ ^ラ カラ ^ス	<i>Paracalanus parvus</i>	
13					<i>Paracalanus</i> sp.	パ ^ラ カラ ^ス 属
14				ケントロバ ^ケ ス	<i>Centropages abdominalis</i>	
15					<i>Centropages</i> sp.	ケントロバ ^ケ ス属
16				アカ ^ル ティ ^ア	<i>Acartia omorii</i>	
17					<i>Acartia</i> sp.	アカ ^ル ティ ^ア 属
18				オイ ^ト ナ	<i>Oithona similis</i>	
19					<i>Oithona</i> sp.	オイ ^ト ナ属
20				ヘ ^ミ シクロ ^プ ス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘ ^ミ シクロ ^プ ス属
21				コ ^リ ケ ^ウ ス	<i>Corycaeus affinis</i>	
22					<i>Corycaeus</i> sp.	コ ^リ ケ ^ウ ス属
23				エ ^ク ティ ^ノ マ	<i>Microsetella norvegica</i>	
24					nauplius of COPEPODA	カイ ^ア シ目のノー ^ブ リス幼生
25			フジ ^ツ ホ		nauplius of CIRRIPIEDIA	フジ ^ツ ホ ^ノ 垂目のノー ^ブ リス幼生
26					cypris of CIRRIPIEDIA	フジ ^ツ ホ ^ノ 垂目のキ ^ア リス幼生
27	原索動物	オ ^タ ホ ^キ	オ ^タ ホ ^キ	オイコ ^ブ レウ ^ラ	<i>Oikopleura dioica</i>	
28					<i>Oikopleura</i> sp.	オイコ ^ブ レウ ^ラ 属

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月8日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Tintinnopsis radix</i>		1,860				1,860
2	<i>Favella taraikaensis</i>		94,884	106,667	120,000	23,415	344,966
3	<i>Synchaeta</i> sp.					293	293
4	veliger of GASTROPODA		1,674	1,500	6,667		9,841
5	umbo larva of BIVALVIA		2,233	5,250	11,852	3,317	22,652
6	nectochaeta of POLYCHAETA		279	5,667	2,667	195	8,808
7	<i>Evadne nordmanni</i>		93			195	288
8	<i>Podon leuckarti</i>		930		444		1,374
9	<i>Calanus sinicus</i>		186				186
10	<i>Calanus</i> sp.		93				93
11	Calanidae			833	74		907
12	<i>Paracalanus parvus</i>		93	83	370	195	741
13	<i>Paracalanus</i> sp.		7,628	3,833	2,815	878	15,154
14	<i>Centropages abdominalis</i>		279				279
15	<i>Centropages</i> sp.			83			83
16	<i>Acartia omorii</i>		1,488	5,167	1,259		7,914
17	<i>Acartia</i> sp.		7,442	10,000	13,333	4,878	35,653
18	<i>Oithona similis</i>		3,349	417	667	390	4,823
19	<i>Oithona</i> sp.		3,442	15,000	1,778	1,268	21,488
20	<i>Hemicyclops</i> sp.			83			83
21	<i>Corycaeus affinis</i>		93				93
22	<i>Corycaeus</i> sp.		372				372
23	<i>Microsetella norvegica</i>		93			98	191
24	nauplius of COPEPODA		35,349	21,667	23,704	7,220	87,940
25	nauplius of CIRRIPIEDIA		558	3,333	519	98	4,508
26	cypris of CIRRIPIEDIA			1,833	74		1,907
27	<i>Oikopleura dioica</i>					293	293
28	<i>Oikopleura</i> sp.		3,721	7,000	2,370	683	13,774
	種類数		22	17	16	15	28
	合計		166,139	188,416	188,593	43,416	586,564
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>						0

注：個体数は1m³当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は4m³当たりの数値で示す。

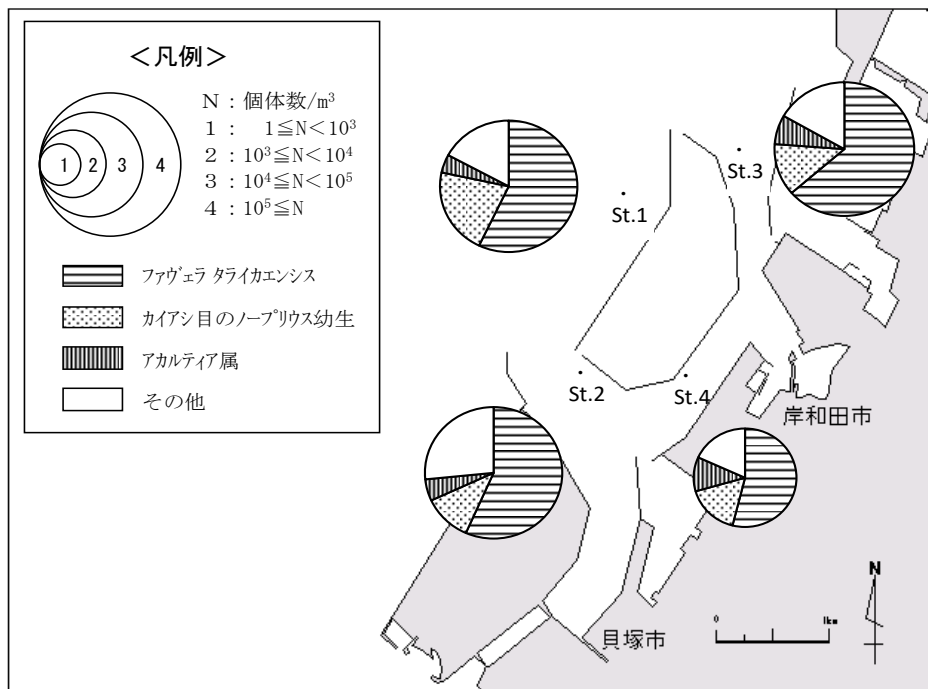


図4-2-2-1 動物プランクトンの水平分布 [令和7年度春季分]

表 4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)	
種類数	軟体動物門	3	1	8	1	11 (1 ~ 8)
	環形動物門	14	4	22	3	27 (3 ~ 22)
	節足動物門			3		3 (0 ~ 3)
	その他			4		4 (0 ~ 4)
	合計	17	5	37	4	45 (4 ~ 37)
個体数	軟体動物門	15	1	14	2	8 (1 ~ 15)
	環形動物門	396	8	299	4	177 (4 ~ 396)
	節足動物門			21		5 (0 ~ 21)
	その他			15		4 (0 ~ 15)
	合計	411	9	349	6	194 (6 ~ 411)
組成体比数 (%)	軟体動物門	3.6	11.1	4.0	33.3	4.1 (3.6 ~ 33.3)
	環形動物門	96.4	88.9	85.7	66.7	91.2 (66.7 ~ 96.4)
	節足動物門			6.0		2.7 (0.0 ~ 6.0)
	その他			4.3		1.9 (0.0 ~ 4.3)
湿重量 (g)	軟体動物門	0.45	+	0.87	0.04	0.34 (+ ~ 0.87)
	環形動物門	3.55	2.05	4.56	0.70	2.72 (0.70 ~ 4.56)
	節足動物門			0.25		0.06 (0.00 ~ 0.25)
	その他			0.13		0.03 (0.00 ~ 0.13)
	合計	4.00	2.05	5.81	0.74	3.15 (0.74 ~ 5.81)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	バ'ラブ'リオスビ'オ属 (A型) 339 (82.5)	ネクトネアンテス ラティボ'タ' 5 (55.6) キヤワカ'イ科 1 (11.1) ステネ'イス属 1 (11.1) オ'イオト'ロムス属 1 (11.1) バ'ラブ'リオスビ'オ属 (A型) 1 (11.1)	コネ属 105 (30.1) ミス'ヒキコ'カイ 90 (25.8)	ミス'カ'イ 2 (33.3) ネクトネアンテス ラティボ'タ' 2 (33.3) ネチス属 1 (16.7) ミス'ヒキコ'カイ 1 (16.7)	バ'ラブ'リオスビ'オ属 (A型) 88 (45.4) コネ属 26 (13.5) ミス'ヒキコ'カイ 23 (11.9)	

- 注：1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m²当たりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日

番号	門	綱	目	科	学名	和名・読み方			
1	刺胞動物	花虫	イキンチャク	-	ACTINIARIA	イキンチャク目			
2	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門			
3	軟体動物	マキガイ	ニナ	カリバガサガイ	<i>Crepidula onyx</i>	シメノウフガイ			
4			ハイ	ムシロガイ	<i>Reticunassa japonica</i>	キホラ			
5			フトウガイ	キセワタガイ	<i>Philine argentata</i>	キセワタガイ			
6					Philinidae	キセワタガイ科			
7			ニマイガイ	イガイ	イガイ	<i>Modiolus elongatus</i>	ツヤガラス		
8						<i>Modiolus</i> sp.	ヒバリガイ属		
9		ハマクリ		フソフクヤトリガイ	Montacutidae	フソフクヤトリガイ科			
10				ニコウガイ	<i>Macoma tokyoensis</i>	ゴイサガイ			
11					Tellinidae	ニコウガイ科			
12				アサシガイ	<i>Theora fragilis</i>	シズクガイ			
13				マルスタレガイ	<i>Veremolpa micra</i>	ヒカノアサリ			
14		環形動物	ゴカイ	サンハコガイ	ノリウロコムシ	<i>Sthenelais</i> sp.	ステネリス属		
15							Phyllodocidae	サンハコガイ科	
16						オトヒメゴカイ	<i>Gyptis</i> sp.		
17							<i>Ophiidromus</i> sp.	オフィドロムス属	
18						カギユゴカイ	<i>Sigambra</i> sp.		
19						ゴカイ	<i>Nectoneanthes latipoda</i>	ネクトネアス ラティボダ	
20						チロリ	<i>Glycera</i> sp.		
21						ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.		
22						シロカネゴカイ	<i>Nephtys</i> sp.	ネフチス属	
23							Paralacydoniidae	<i>Paralacydonia paradoxa</i>	
24						イソメ	キホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カマカマリキホシイソメ
25						スピオ		<i>Aonides oxycephala</i>	ケンキスピオ
26								<i>Dipolydora</i> sp.	
27							<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	バラブリオスピオ属 (A型)	
28							<i>Prionospio paradisea</i>	マクスピオ	
29							<i>Prionospio sexoculata</i>	フタコスピオ	
30							<i>Pseudopolydora</i> sp.		
31							<i>Scolelepis</i> sp.		
32							<i>Spiophanes kroyeri</i>	スエラナスピオ	
33					モロテコガイ		モロテコガイ	<i>Magelona japonica</i>	モロテコガイ
34					ツハサコガイ		ツハサコガイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アシビキツハサコガイ
35					ミスヒキコガイ	ミスヒキコガイ	<i>Chaetozone</i> sp.		
36							<i>Cirriiformia tentaculata</i>	ミスヒキコガイ	
37					イトコガイ	イトコガイ	<i>Mediomastus</i> sp.		
38							<i>Notomastus</i> sp.		
39					ケヤリムシ	ケヤリムシ	<i>Chone</i> sp.	コネ属	
40							<i>Euchone</i> sp.		
41	節足動物			甲殻	ヨコエビ	ユンボソコエビ	Aoridae	ユンボソコエビ科	
42							トロクダムシ	<i>Monocorophium</i> sp.	
43						エビ	カレガニ	<i>Pinnixa</i> sp.	ママガニ属
44	触手動物			ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.		
45					腕足	シャミンガイ	シャミンガイ	<i>Lingula</i> sp.	

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				1		1
2	NEMERTINEA				9		9
3	<i>Crepidula onyx</i>				2		2
4	<i>Reticunassa japonica</i>				1		1
5	<i>Philine argentata</i>				2		2
6	Philinidae			1			1
7	<i>Modiolus elongatus</i>		2				2
8	<i>Modiolus</i> sp.				1		1
9	Montacutidae				1		1
10	<i>Macoma tokyoensis</i>				1		1
11	Tellinidae				1		1
12	<i>Theora fragilis</i>		12		5	2	19
13	<i>Veremolpa micra</i>		1				1
14	<i>Sthenelais</i> sp.		5	1			6
15	Phyllodocidae				2		2
16	<i>Gyptis</i> sp.		1		1		2
17	<i>Ophiodromus</i> sp.		1	1			2
18	<i>Sigambra</i> sp.		5		2		7
19	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		2	5	4	2	13
20	<i>Glycera</i> sp.				5		5
21	<i>Glycinde</i> sp.		5		3		8
22	<i>Nephtys</i> sp.		11		11	1	23
23	<i>Paralacydonia paradoxa</i>		1		3		4
24	<i>Scoletoma longifolia</i>		18		23		41
25	<i>Aonides oxycephala</i>				17		17
26	<i>Dipolydora</i> sp.				2		2
27	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		339	1	12		352
28	<i>Prionospio paradisea</i>				1		1
29	<i>Prionospio sexoculata</i>				3		3
30	<i>Pseudopolydora</i> sp.				1		1
31	<i>Scolelepis</i> sp.				7		7
32	<i>Spiophanes kroyeri</i>				1		1
33	<i>Magelona japonica</i>		3				3
34	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				1		1
35	<i>Chaetozone</i> sp.				1		1
36	<i>Cirriformia tentaculata</i>		1		90	1	92
37	<i>Mediomastus</i> sp.				4		4
38	<i>Notomastus</i> sp.		1				1
39	<i>Chone</i> sp.				105		105
40	<i>Euchone</i> sp.		3				3
41	Aoridae				1		1
42	<i>Monocorophium</i> sp.				3		3
43	<i>Pinnixa</i> sp.				17		17
44	<i>Phoronis</i> sp.				1		1
45	<i>Lingula</i> sp.				4		4
	種類数		17	5	37	4	45
	合計		411	9	349	6	775

注：個体数は0.1m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は0.4m²当たりの数値で示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA				0.06		0.06
2	NEMERTINEA				0.05		0.05
3	<i>Crepidula onyx</i>				0.19		0.19
4	<i>Reticunassa japonica</i>				0.12		0.12
5	<i>Philine argentata</i>				0.41		0.41
6	Philinidae			+			+
7	<i>Modiolus elongatus</i>		0.41				0.41
8	<i>Modiolus</i> sp.				0.05		0.05
9	Montacutidae				+		+
10	<i>Macoma tokyoensis</i>				0.09		0.09
11	Tellinidae				+		+
12	<i>Theora fragilis</i>		0.04		0.01	0.04	0.09
13	<i>Veremolpa micra</i>		+				+
14	<i>Sthenelais</i> sp.		0.22	0.01			0.23
15	Phyllodocidae				+		+
16	<i>Gyptis</i> sp.		+		+		+
17	<i>Ophiodromus</i> sp.		+	+			+
18	<i>Sigambra</i> sp.		0.01		+		0.01
19	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.07	2.04	0.05	0.69	2.85
20	<i>Glycera</i> sp.				0.01		0.01
21	<i>Glycinde</i> sp.		0.04		0.02		0.06
22	<i>Nephtys</i> sp.		0.02		0.05	+	0.07
23	<i>Paralacydonia paradoxa</i>		+		+		+
24	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.14		0.23		0.37
25	<i>Aonides oxycephala</i>				0.04		0.04
26	<i>Dipolydora</i> sp.				0.01		0.01
27	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		2.98	+	0.10		3.08
28	<i>Prionospio paradisea</i>				+		+
29	<i>Prionospio sexoculata</i>				+		+
30	<i>Pseudopolydora</i> sp.				+		+
31	<i>Scolelepis</i> sp.				0.01		0.01
32	<i>Spiophanes kroyeri</i>				+		+
33	<i>Magelona japonica</i>		0.01				0.01
34	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				0.01		0.01
35	<i>Chaetozone</i> sp.				0.01		0.01
36	<i>Cirriiformia tentaculata</i>		+		2.92	0.01	2.93
37	<i>Mediomastus</i> sp.				0.01		0.01
38	<i>Notomastus</i> sp.		0.04				0.04
39	<i>Chone</i> sp.				1.09		1.09
40	<i>Euchone</i> sp.		0.02				0.02
41	Aoridae				+		+
42	<i>Monocorophium</i> sp.				+		+
43	<i>Pinnixa</i> sp.				0.25		0.25
44	<i>Phoronis</i> sp.				+		+
45	<i>Lingula</i> sp.				0.02		0.02
	種類数		17	5	37	4	45
	合計		4.00	2.05	5.81	0.74	12.60

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は0.4m²当たりの数値で示す。

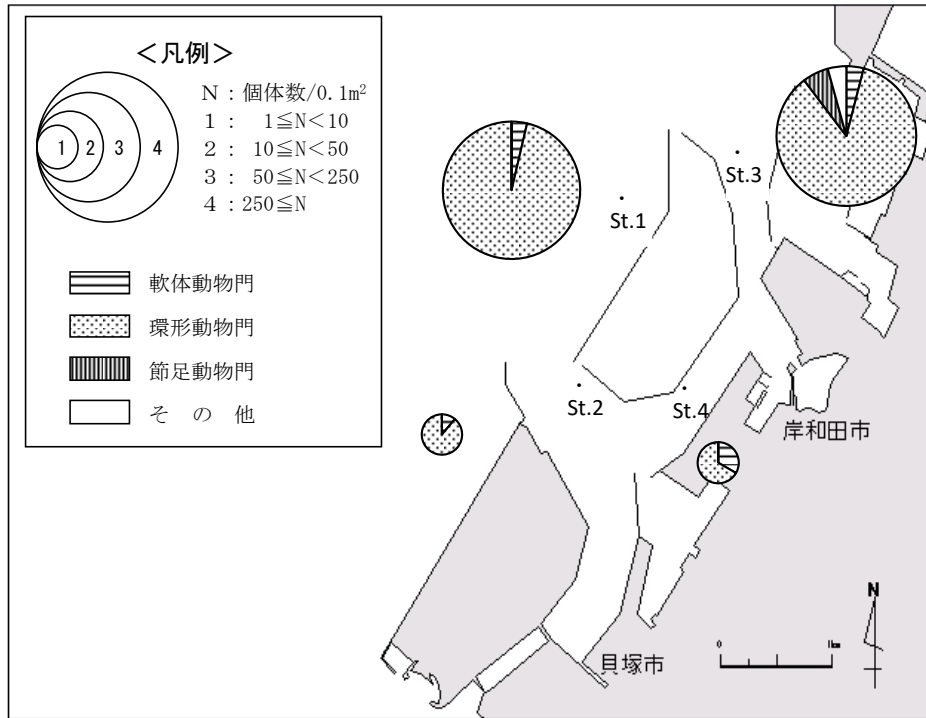


図4-2-3-1 底生生物の水平分布 [令和7年度春季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和 7 年度春季分]

調査年月日:令和 7年 5月14日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	6	4	6	3	6 (3 ~ 6)
個数	85,643	7,238	277,080	2,790	93,188 (2,790 ~ 277,080)
主要種 個数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 72,323 (84.4) 単脂卵 0.83~0.90mm 10,155 (11.9)	カタクチイワシ 5,314 (73.4) 単脂卵 0.83~0.90mm 1,142 (15.8) ネスッポ科 727 (10.0)	カタクチイワシ 264,313 (95.4)	カタクチイワシ 2,699 (96.7)	カタクチイワシ 86,162 (92.5)

- 注：1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は 1,000 m³当たりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月14日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	ニシ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ
2				カタチイシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイシ
3			スズキ	サバ	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ
4			ウバウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
5			不明	不明	Unidentified s.o. egg-1	単脂卵 0.83~0.90mm
6					Unidentified s.o. egg-2	単脂卵 1.02~1.08mm

注:本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月14日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		2,785	55	1,546		4,386
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイシ		72,323	5,314	264,313	2,699	344,649
3	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ		126		160		286
4	Callionymidae	ネスッポ科		173	727	2,214	68	3,182
5	Unidentified s.o. egg-1	単脂卵 0.83~0.90mm		10,155	1,142	7,754	23	19,074
6	Unidentified s.o. egg-2	単脂卵 1.02~1.08mm		81		1,093		1,174
	種類数			6	4	6	3	6
	合計			85,643	7,238	277,080	2,790	372,751

注:個体数は1,000m³当たりの数値で示す。ただし調査点合計の平均欄は4,000m³当たりの数値で示す。

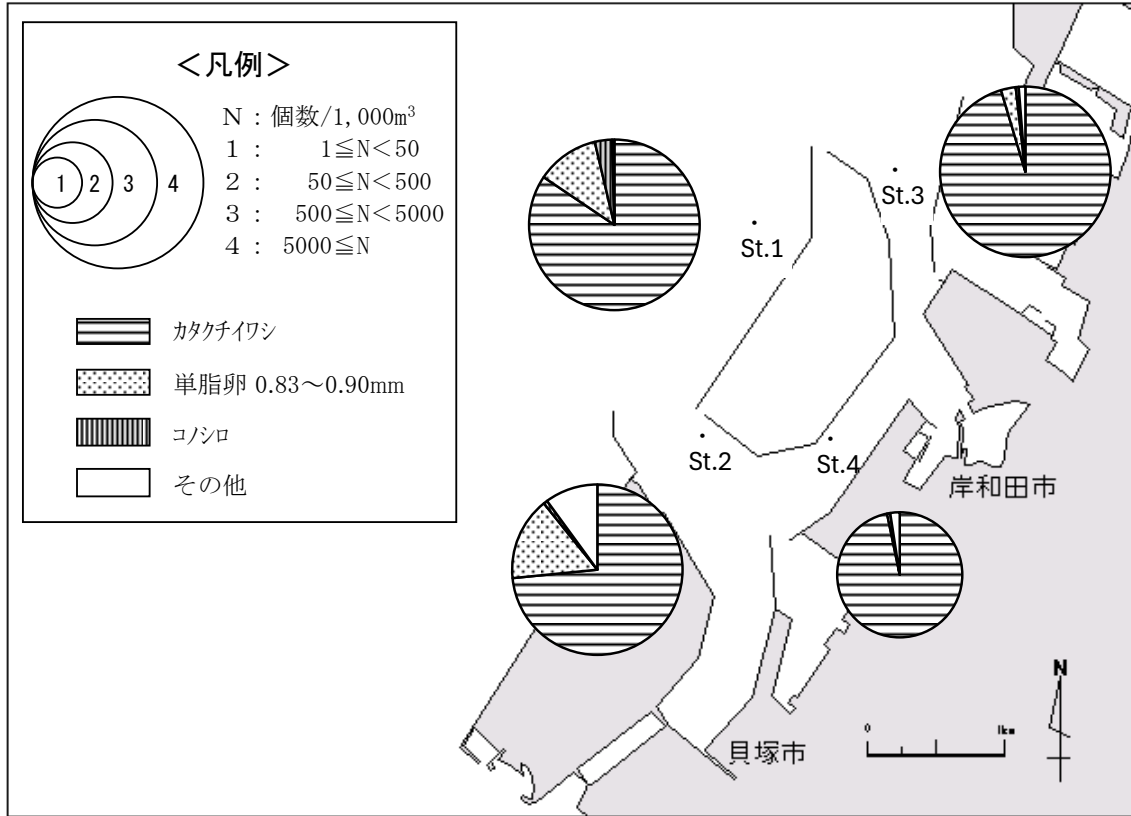


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和7年度春季分]

表4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月14日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	11	11	11	9	12 (9 ~ 11)
個体数	16,508	1,942	24,448	161	10,765 (161 ~ 24,448)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 13,264 (80.3) タイ科 1,771 (10.7)	カタクチイワシ 1,374 (70.8) コノシロ 277 (14.3)	カタクチイワシ 22,186 (90.7)	カタクチイワシ 67 (41.6) タイ科 26 (16.1) ネスッポ科 26 (16.1) イギンポ 18 (11.2)	カタクチイワシ 9,223 (85.7)

- 注：1. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は1,000 m³当たりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月14日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	軟体動物	イカ	コウイカ	タノコイカ	Sepioidae	タノコイカ科	
2	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	ニシ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ	
3				カタチイシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイシ	
4			スズキ	タイ		<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ
5						Sparidae	タイ科
6					サハ	<i>Scomber</i> sp.	サハ属
7					<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ	
8				ハセ	Gobiidae	ハセ科	
9				イギンボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イギンボ	
10				カサコ	マサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
11				ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
12		不明	不明	Unidentified yolksac larva	不明ふ化仔魚		

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果（個体数） [令和7年度春季分]

調査年月日:令和7年5月14日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	Sepioidae	タノコイカ科			2			2
2	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		874	277	151	8	1,310
3	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイシ		13,264	1,374	22,186	67	36,891
4	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ		247	11	13	5	276
5	Sparidae	タイ科		1,771	48	657	26	2,502
6	<i>Scomber</i> sp.	サハ属		157	2	32		191
7	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ		4		2		6
8	Gobiidae	ハセ科		2	32	279	3	316
9	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イギンボ		110	51	15	18	194
10	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ		32	85	147	5	269
11	Callionymidae	ネスッポ科		45	28	685	26	784
12	Unidentified yolksac larva	不明ふ化仔魚		2	32	281	3	318
	種類数			11	11	11	9	12
	合計			16,508	1,942	24,448	161	43,059

注：個体数は1,000m³当たりの数値で示す。ただし調査点合計の平均欄は4,000m³当たりの数値で示す。

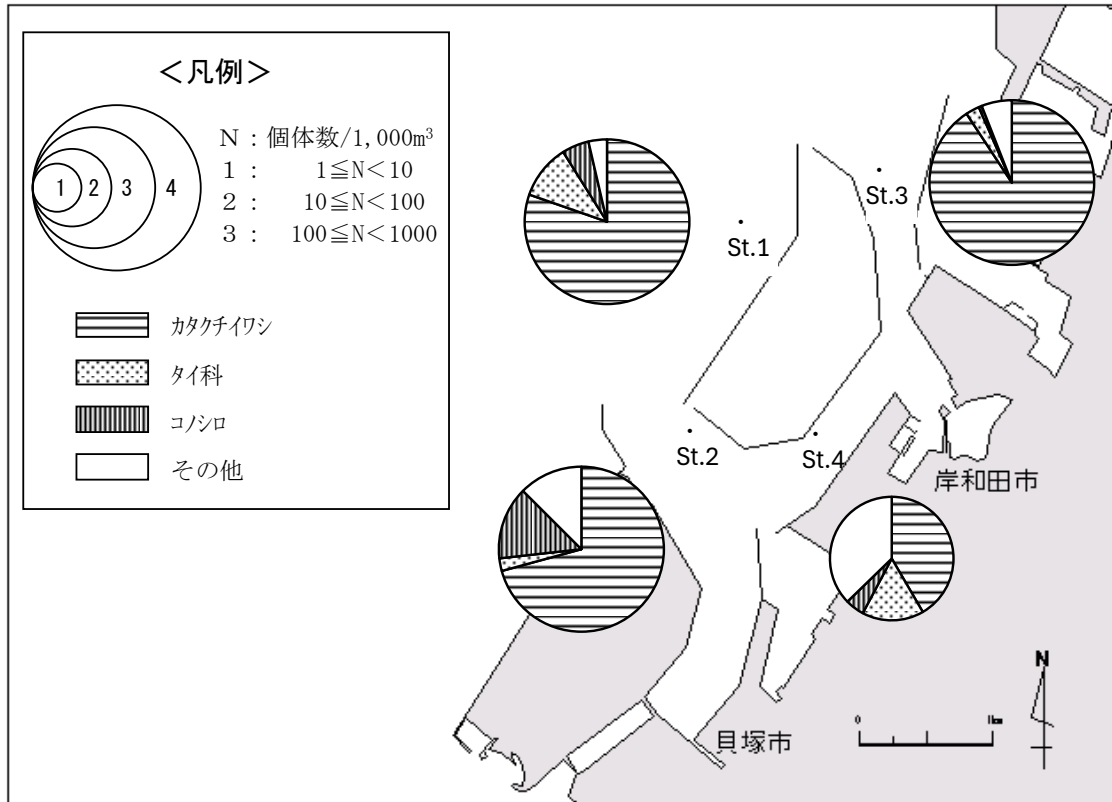


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和7年度春季分]

表4-2-5-1(1) 付着生物出現種一覧(目視観察) [令和7年度春季分]

調査日: 令和7年5月16日

調査時刻: 8:20~9:45

S t . A

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
基質		コンクリートケーソン																		
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0									
植物	1 シオゲタ属			+																
	2 ミル			+	15	5	5													
	3 フクロリ				+															
	4 アオサ属					+														
	5 袋ノス科					+	5	10	15	5				+		5	20			
	6 カハノリ											+						+		
	7 タオキヅソウ											+		5	+	5	5	30	40	
	8 スカケハニ																	5	+	+
	9 イトクサ属																		5	5
動物	1 アラレタマキヒガカイ	(32)	(74)																	
	2 イワフジツボ	40	5																	
	3 マガキ	5	20	+																
	4 ヨキカサガイ科			(8)																
	5 ヘッコウカサガイ			(1)																
	6 カラマツガイ			(7)																
	7 イボニシ			(1)																
	8 タテシマイノキンチャク			20																
	9 カンザシコカイ科		5	40	40	10	5	+	+	5	+	r	r		r					
	10 シロボヤ			+	10	15	25	10	5	5	5	5	5	5	5	5	+			
	11 フサコケムシ				5	15	60	60	15	25	10	20	15	+	5	+				
	12 群体性ホヤ類				5	15	10	10	60	40	60	40	30	50	60	20	15	10		
	13 キンカフジツボ				+	+	+													
	14 単体性ホヤ類				5	+	+		+	+								+	+	
	15 ヒメホヤムシ					+						5								
	16 クロコトテウミウシ						(1)	(2)		(2)										
	17 ウミウシ類の卵塊						+	+		+	+	+	+		+					
	18 コケムシ綱											5	5	5	5	5	5	5	10	+
	19 エボヤ												(1)			(1)	(1)		(2)	
	20 普通海綿綱														+					
	21 キンショウウニ															(1)		(1)	(1)	(1)
	22 アミコケムシ科																+	5		
	23 オホヒガカイ																	(1)		(2)
	24 シオカマサソコ																			(1)

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察) [令和7年度春季分]

調査日: 令和7年5月16日

S.t.B

調査時刻: 9:55~11:30

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
基質		被 覆 石																	
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0									
植	1 フクロノリ			+															
	2 ヒレヒバ				10			5											
	3 フタガラ				5							+							
	4 オキツリ				15	15	10	+	+										
	5 ムカデノリ				5	15	10	+		5	5	5							
	6 リカメ						5	5	5				10		20				
	7 カハノリ						+			+	+	10	+	5	5	+	5	+	
	8 ウスカリカニテ								5		+								
	9 アミシグサ									+	10								
	10 マクサ										+								
	11 フクロノリ									5	5	+							
	12 ムミウチ											+							
	13 ヤハスグサ										10		10						
	14 ツルシラモ										5		+	5	+	+	5	+	
	15 シダモク											15							
	16 シキンノリ											10	5	10	10	5			
	17 タシニア属											15	60	60	30	10	10	+	
	18 タオキツウ												15			15	+	+	
	19 イキス科													5				+	
	20 スカケヘニ																+		
動物	1 カメノテ	+																	
	2 カテマツカイ	(2)	(11)																
	3 ヌキノカサカイ科	(4)	(9)	(1)	(2)														
	4 イホニシ			(4)															
	5 ヤッコカンザシ			5															
	6 マカキ			70	5														
	7 キクハナカイ				(7)														
	8 カンザシコカイ科				+	15	5	5	5	5	+	5	r		+	+			
	9 群体性ナメ					+	+	+			+				+				
	10 シンカクフシツボ					+	+	5	+	+	+							+	
	11 コシタカカンガラ						(1)												
	12 ヒメウキムシ						5	5	5	10	15								
	13 イトマキヒトデ							(1)	(1)									(1)	
	14 レイカイ												(1)						
	15 シロボヤ														+	+	+		
	16 キクザル属														(1)	(1)			
	17 ヒトデ															(1)			
	18 卵塊																	+	

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。
 2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-2 付着生物(植物)藻長測定結果 [令和7年度春季分]

調査日：令和7年5月16日

出現種\地点	S t . A	S t . B
アサ属	10mm	---
シクサ属	10mm	---
ミル	100mm~150mm	---
ヤスグサ	---	200mm
アシグサ	---	50mm~150mm
ウミウチワ	---	40mm
フクロリ	50mm	30mm~50mm
ワカメ	---	200mm~450mm
シダモク	---	700mm
ウスカリカニノテ	---	30mm~40mm
ヒドリヒバ	---	30mm
マクサ	---	40mm
フクロフリ	---	30mm
スカケベニ	30mm~60mm	40mm~50mm
シキンリ	---	70mm~100mm
ムカデノリ	---	100mm~150mm
フダラク	---	80mm~130mm
オキツリ	---	30mm~40mm
ツルシラモ	---	300mm~400mm
カバノリ	80mm~100mm	70mm~120mm
タヤキソウ	100mm~150mm	250mm~300mm
イグサ科	30mm~50mm	40mm~50mm
タシニア属	---	120mm~150mm
イトグサ属	50mm~70mm	---

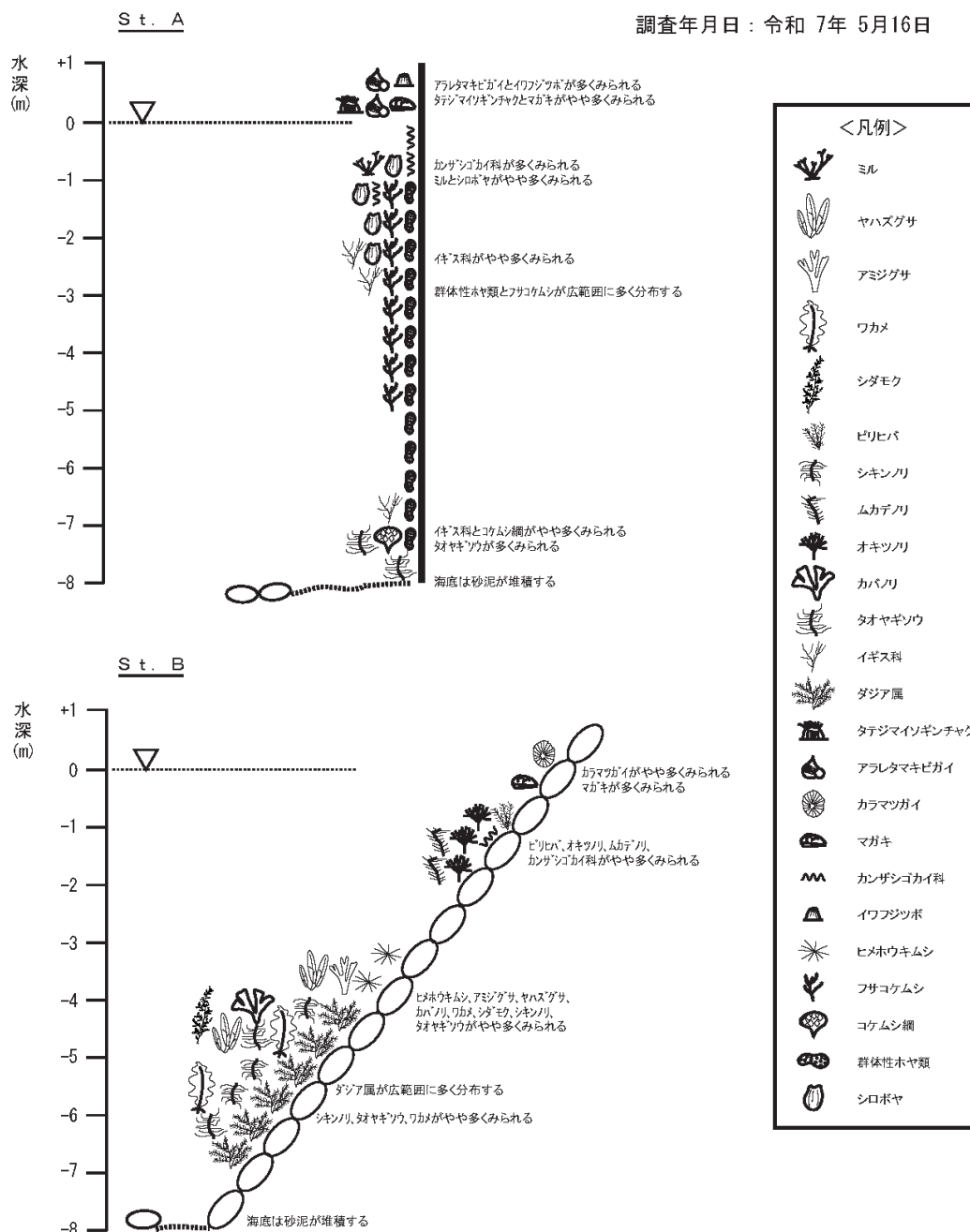


図 4-2-5-1 調査測点断面模式 [令和 7年度春季分]

水深(m)

【調査点A】

調査日:令和7年5月16日

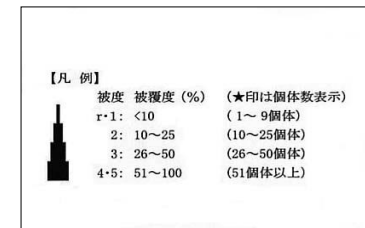
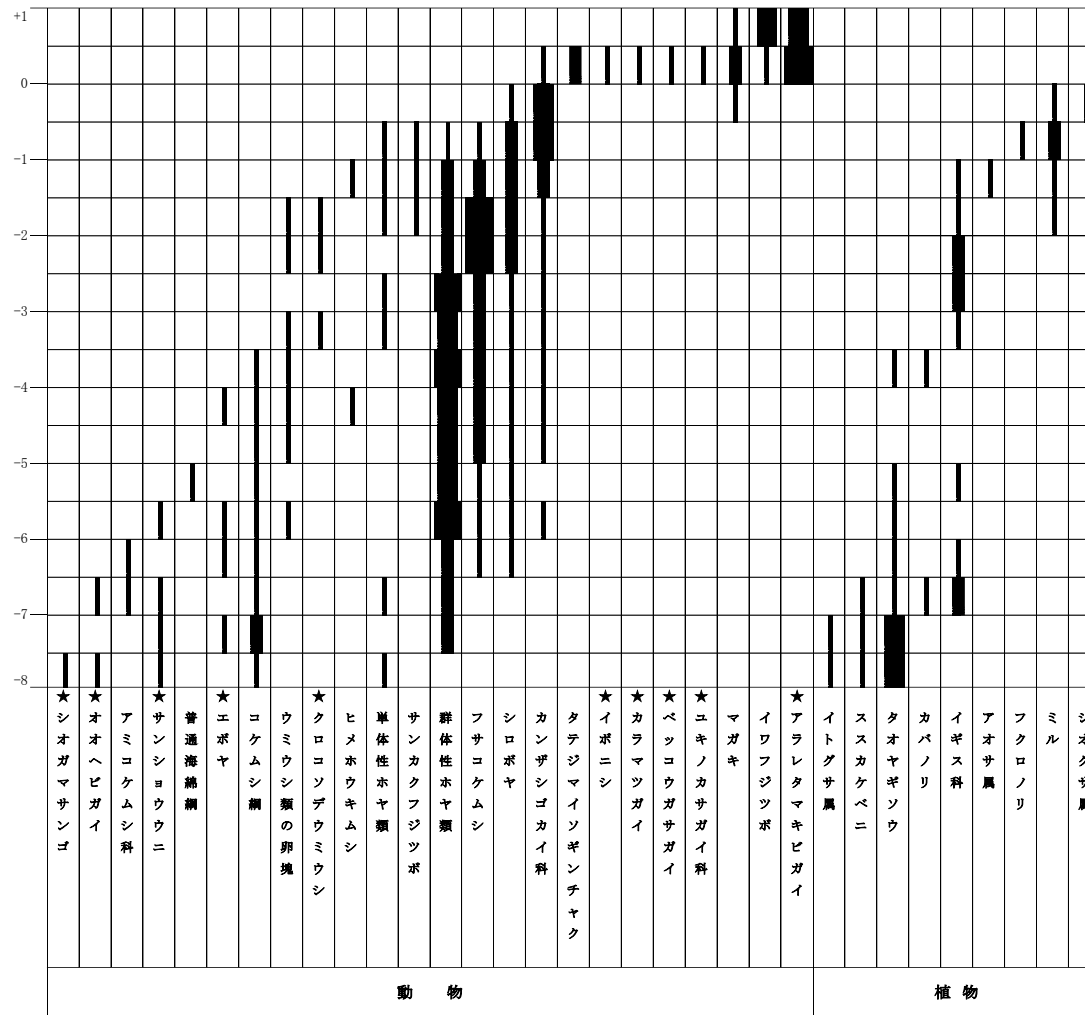


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布 [令和7年度春季分]

水深(m)

【調査点B】

調査日:令和 7年 5月16日

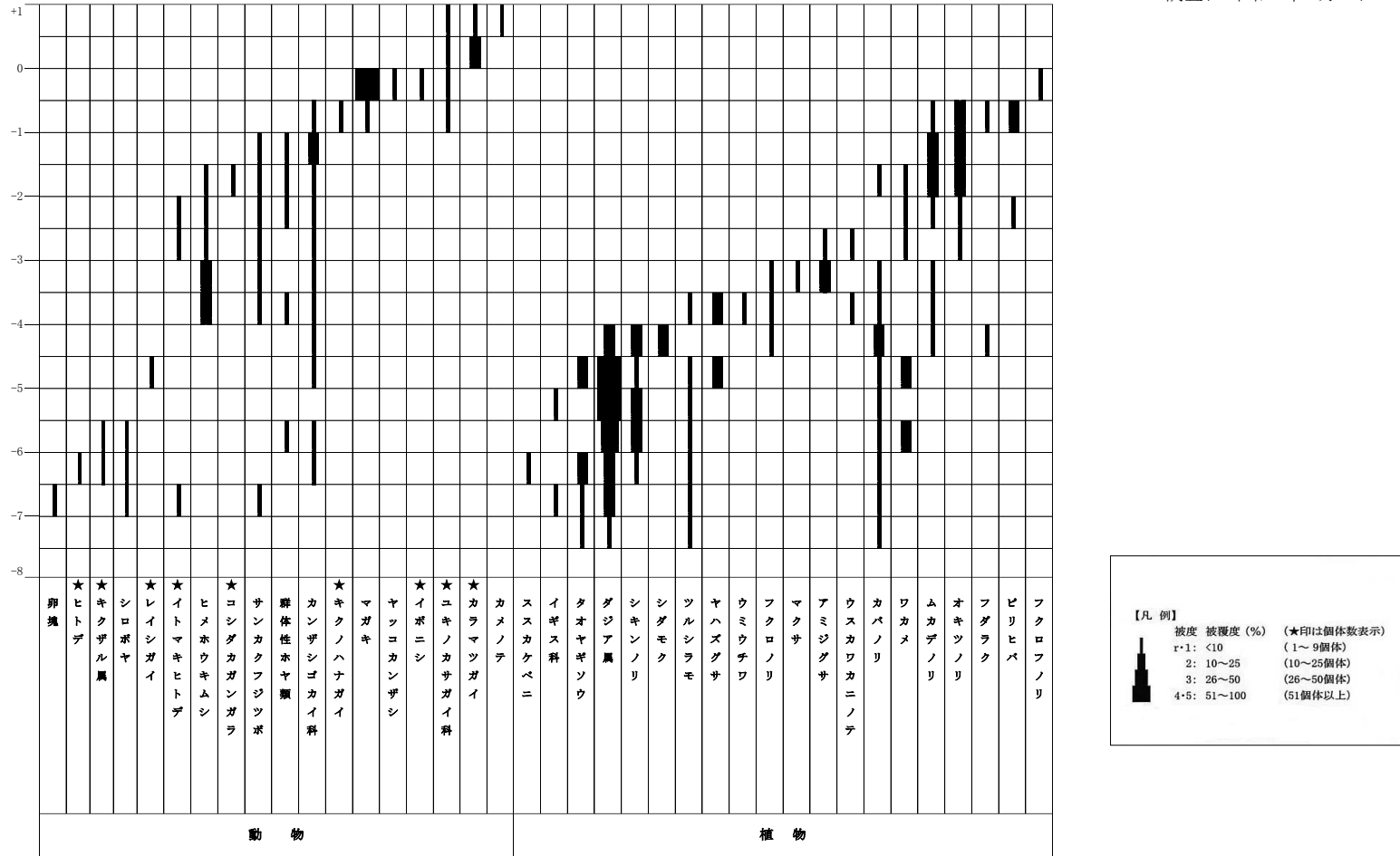


図4-2-5-2(2) 主な附着生物の鉛直分布 [令和7年度春季分]

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)						
		上層	中層	下層	上層	中層	下層							
種類数	緑藻植物門	4	2	1	1	3	2	4 (1 ~ 4)						
	褐藻植物門		1	1			2	2 (0 ~ 2)						
	紅藻植物門	2	2	1		5	6	8 (0 ~ 6)						
	その他							(0 ~ 0)						
	合計	6	5	3	1	8	10	14 (1 ~ 10)						
湿重量 (g)	緑藻植物門	3.95	10.74	0.12	0.01	0.01	+	2.47 (+ ~ 10.74)						
	褐藻植物門		1.14	0.10			6.16	1.23 (0.00 ~ 6.16)						
	紅藻植物門	0.03	0.33	0.82		76.76	2.44	13.40 (0.00 ~ 76.76)						
	その他							0.00 (0.00 ~ 0.00)						
	合計	3.98	12.21	1.04	0.01	76.77	8.60	17.10 (0.01 ~ 76.77)						
組成重量 (%)	緑藻植物門	99.2	88.0	11.5	100.0	0.0	+	14.4 (+ ~ 100.0)						
	褐藻植物門		9.3	9.6			71.6	7.2 (0.0 ~ 71.6)						
	紅藻植物門	0.8	2.7	78.8		100.0	28.4	78.4 (0.0 ~ 100.0)						
	その他							0.0 (0.0 ~ 0.0)						
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	ミル	3.81(95.7)	ミル	10.31(84.4)	侍ス属	0.82(78.8)	シオグサ属	0.01(100.0)	フタラク	52.53(68.4)	ワカメ	6.13(71.3)	フタラク	8.76(51.2)
				ミル	0.12(11.5)				ムカデノリ	12.27(16.0)	ヒリヒバ	1.17(13.6)	ミル	2.37(13.9)
									キツリ	11.81(15.4)			ムカデノリ	2.06(12.1)
													キツリ	1.97(11.5)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²当たりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属
2					<i>Ulva</i> sp.	アサ属
3			シオグサ	シオグサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオグサ属
4			ミル	ミル	<i>Codium fragile</i>	ミル
5	褐藻植物	褐藻	カキモリ	カキモリ	<i>Colpomenia sinuosa</i>	フクロリ
6			コブ	チカイ	<i>Undaria pinnatifida</i>	ウカメ
7	紅藻植物	紅藻	サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa zonata</i>	ウスカリカニテ
8					<i>Corallina pilulifera</i>	ビリセバ
9			ステリ	ムカデリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデリ
10					<i>Grateloupia lanceolata</i>	フタラク
11					<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	ホヅリ
12			イグス	イグス	<i>Ceramium</i> sp.	イグス属
13					<i>Dasya</i> sp.	ダシヤ属
14					フジマツモ	<i>Polysiphonia</i> sp.

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

番号	学名	調査点層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Enteromorpha</i> sp.		0.01				+	+	0.01
2	<i>Ulva</i> sp.		+				0.01		0.01
3	<i>Cladophora</i> sp.		0.13	0.43		0.01	+	+	0.57
4	<i>Codium fragile</i>		3.81	10.31	0.12				14.24
5	<i>Colpomenia sinuosa</i>			1.14	0.10			0.03	1.27
6	<i>Undaria pinnatifida</i>							6.13	6.13
7	<i>Amphiroa zonata</i>						0.06	0.54	0.60
8	<i>Corallina pilulifera</i>							1.17	1.17
9	<i>Grateloupia filicina</i>						12.27	0.11	12.38
10	<i>Grateloupia lanceolata</i>						52.53		52.53
11	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						11.81	0.03	11.84
12	<i>Ceramium</i> sp.		0.03	0.29	0.82				1.14
13	<i>Dasya</i> sp.							0.06	0.06
14	<i>Polysiphonia</i> sp.		+	0.04			0.09	0.53	0.66
	種類数		6	5	3	1	8	10	14
	合計		3.98	12.21	1.04	0.01	76.77	8.60	102.61

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。

2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。

3. 湿重量(g)は0.09m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は0.54m²当たりの数値で示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	14	11	11	6	6	11	30 (6 ~ 14)
	環形動物門	12	8	13	2	10	11	21 (2 ~ 13)
	節足動物門	6	8	13	7	8	9	23 (6 ~ 13)
	その他	4	12	15	2	3	6	18 (2 ~ 15)
	合計	36	39	52	17	27	37	92 (17 ~ 52)
個体数	軟体動物門	149	86	498	19	60	476	215 (19 ~ 498)
	環形動物門	488	353	824	6	23	142	306 (6 ~ 824)
	節足動物門	108	251	370	55	290	1,359	406 (55 ~ 1,359)
	その他	16	26	205	0	10	200	76 (0 ~ 205)
	合計	761	716	1,897	80	383	2,177	1,002 (80 ~ 2,177)
組成体比数 (%)	軟体動物門	19.6	12.0	26.3	23.8	15.7	21.9	21.4 (12.0 ~ 26.3)
	環形動物門	64.1	49.3	43.4	7.5	6.0	6.5	30.5 (6.0 ~ 64.1)
	節足動物門	14.2	35.1	19.5	68.8	75.7	62.4	40.5 (14.2 ~ 75.7)
	その他	2.1	3.6	10.8	0.0	2.6	9.2	7.6 (0.0 ~ 10.8)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	エゾカサネカンザシ	169 (22.2)	144 (20.1)	545 (28.7)	トノクダムシ属 34 (42.5)	トノクダムシ属 200 (52.2)	トノクダムシ属 1,004 (46.1)	トノクダムシ属 217 (21.6)
	クマトリコカイ	120 (15.8)	ウミミズムシ科 102 (14.2)	キヌマトイガイ 452 (23.8)	シリケンウミセミ 10 (12.5)	スズメハマツボ 225 (10.3)	エゾカサネカンザシ 148 (14.7)	
	イホリガイ科 83 (10.9)				マカキ 9 (11.3)			

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²当たりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)	
		上層	中層	下層	上層	中層	下層		
湿重量 (g)	軟体動物門	9.91	43.75	28.03	52.82	4.72	11.01	25.04 (4.72 ~ 52.82)	
	環形動物門	6.42	8.92	17.60	0.02	0.24	2.69	5.98 (0.02 ~ 17.60)	
	節足動物門	0.86	3.30	3.63	0.04	0.38	9.74	2.99 (0.04 ~ 9.74)	
	その他	4.89	87.31	590.61	+	0.07	4.25	114.52 (+ ~ 590.61)	
	合計	22.08	143.28	639.87	52.88	5.41	27.69	148.54 (5.41 ~ 639.87)	
組湿 成重 比量 (%)	軟体動物門	44.9	30.5	4.4	99.9	87.2	39.8	16.9 (4.4 ~ 99.9)	
	環形動物門	29.1	6.2	2.8	0.0	4.4	9.7	4.0 (0.0 ~ 29.1)	
	節足動物門	3.9	2.3	0.6	0.1	7.0	35.2	2.0 (0.1 ~ 35.2)	
	その他	22.1	60.9	92.3	+	1.3	15.3	77.1 (+ ~ 92.3)	
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	モンクチョウメシ科	4.05(18.3)	ホリクリニ科	フサコメシ科	マカキ	コシガカシカガラ	サシカクシツホ	フサコメシ科	36.39(24.5)
	エゾガサネンザシ	3.37(15.3)	マカキ	ホトリルス科			ホトリルス科	ホトリルス科	27.37(18.4)
	マカキ	2.67(12.1)	フサコメシ科	シロホヤ			ビウラ科	シロホヤ	16.57(11.2)
	イホカクイ科	2.40(10.9)						マカキ	16.24(10.9)

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²当たりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和7年度春季分]

調査年月日: 令和7年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
2	刺胞動物	花虫	イソクシチヤク	—	ACTINIARIA	イソクシチヤク目
3	扁形動物	ウスムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
4	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
5	軟体動物	ヒザツガイ	ヒザツガイ	ケハダヒザツガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒザツガイ
6		マキガイ	マキガイ	ツタノガイ	<i>Cellana toreuma</i>	ヨメガキガイ
7				ユキノガイ	<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメコギガイ
8				フシギガイ	<i>Omphalius rusticus</i>	コシガキガイ
9		ナ		タマギガイ	<i>Littorina brevicula</i>	タマギガイ
10				リノツボ	<i>Alvania concinna</i>	タマツボ
11				シノツボ	<i>Diala varia</i>	スズマツボ
12		バイ		アツキガイ	<i>Thais bronni</i>	レイシガイ
13					<i>Thais clavigera</i>	イボニシ
14				タモトガイ	<i>Mitrella bicincta</i>	ムギガイ
15		クサキレガイ		トリガ	Pyramidellidae	トリガガイ科
16		フトウガイ		ミドリガイ	<i>Smaragdinella sieboldi</i>	クサキレガイ
17		モリアガイ		コウガ	<i>Siphonaria japonica</i>	カマツガイ
18					<i>Siphonaria sirius</i>	キクハガイ
19					egg of GASTROPODA	マキガイ綱の卵
20		ニマイガイ		フネガイ	<i>Barbatia virescens</i>	カリガキガイ
21				イガイ	<i>Chloromytilus viridis</i>	ミドリイガイ
22					<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>	コウエンカヒバガイ
23					<i>Modiolus nipponicus</i>	ヒバガイ
24					<i>Lithophaga curta</i>	イシマテガイ
25					<i>Musculista senhousia</i>	ホトギスガイ
26					<i>Musculus cupreus</i>	タマガイ
27					<i>Mytilus edulis</i>	ムラサキイガイ
28					<i>Vignadula atrata</i>	クロクサガイ
29		ウガイ		ナミカ	<i>Anomia chinensis</i>	ナミカガイ
30				イタキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マカキ
31		ハマクリ		キクサ	<i>Chama</i> sp.	キクサ属
32				イワホリ	<i>Claudiconcha japonica</i>	セミアリ
33					Petricolidae	イワホリガイ科
34				オノガイ	<i>Hiatella orientalis</i>	キヌメガイ
35	環形動物	ゴカイ	ツバノガイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
36					<i>Halosydna brevisetosa</i>	シロウロコムシ
37					<i>Lepidonotus</i> sp.	
38				ツバノガイ	<i>Eulalia</i> sp.	
39					Phyllodocidae	ツバノガイ科
40				オトヒメ	<i>Ophiodromus</i> sp.	
41				シリ	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>	
42					Syllinae	シリ亜科
43				ゴカイ	<i>Neanthes caudata</i>	ヒメゴカイ
44					<i>Nereis heterocirrata</i>	ヒゲブトゴカイ
45					<i>Nereis multignatha</i>	マゴカイ
46					<i>Perinereis cultrifera</i>	クマドリゴカイ
47					<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ツバノゴカイ
48					<i>Pseudonereis variegata</i>	ツバノゴカイ
49				ミスヒメ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒメ
50					<i>Dodecaceria</i> sp.	
51					Cirratulidae	ミスヒメ科
52				オフェリア	<i>Polyophthalmus pictus</i>	オフェリア
53				フサ	<i>Streblosoma</i> sp.	
54				カヤ	<i>Hydroides exoensis</i>	エゾカヤ
55					<i>Pomatoleios krausii</i>	カヤ
56	節足動物	甲殻	フシツボ	フシツボ	<i>Balanus trigonus</i>	フシツボ
57			クサ	クサ	<i>Anatanais normani</i>	クサ
58			ウミナナ	ウミナナ	Paranthuridae	ウミナナ科
59			ウミミ	ウミミ	Janiridae	ウミミ科
60			コウ	コウ	<i>Holotelson tuberculatus</i>	チビウミ
61					<i>Dynoidea dentisus</i>	シリウミ
62			ヒゲ	ヒゲ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲガイ
63			コソ	コソ	Aoridae	コソガイ科
64			ド	ド	<i>Corophium</i> sp.	ドガイ
65			カマ	カマ	<i>Jassa</i> sp.	カマガイ
66			テ	テ	<i>Stenothoe</i> sp.	テガイ
67			メ	メ	<i>Melita</i> sp.	メガイ
68			エ	エ	<i>Paradexamine</i> sp.	エガイ
69			ウ	ウ	<i>Caprella equilibra</i>	ウガイ
70					<i>Caprella penantis</i>	ウガイ
71					<i>Caprella scaura diceros</i>	ウガイ
72			カ	カ	<i>Pachycheles stevensii</i>	カガイ
73			ウ	ウ	<i>Pilumnus minutus</i>	ウガイ
74					<i>Sphaerozoides nitidus</i>	ウガイ
75					Xanthidae	ウガイ科
76			イ	イ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>	イガイ
77					<i>Nanosesarma gordonii</i>	イガイ
78			ウ	ウ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ウガイ
79	触手動物	ホリ	ホリ	ホリ	<i>Phoronis</i> sp.	
80		コ	コ	コ	Bugulidae	コガイ科

注: 本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日						
番号	門	綱	目	科	学名	和名
81	触手動物	コケムシ	アタコケムシ	トケコケムシ	Scrupocellariidae	トケコケムシ科
82				ヒコケムシ	Schizoporellidae	ヒコケムシ科
83				モンケチコケムシ	Cheiloporinidae	モンケチコケムシ科
84				コブコケムシ	Celleporinidae	コブコケムシ科
85	棘皮動物	ナマコ	—	—	HOLOTHUROIDEA	ナマコ綱
86	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科
87				ジテムニ	Didemnidae	ジテムニ科
88			マホヤ	ホトリルス	Botryllidae	ホトリルス科
89				スチエラ	<i>Styela plicata</i>	シホヤ
90					Styelidae	スチエラ科
91				ピウラ	Pyuridae	ピウラ科
92	脊椎動物	硬骨魚	ススキ	イキンボ	<i>Pictiblemnius yatabei</i>	イキンボ

注：本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE			*				*	
2	ACTINIARIA			1				13	
3	POLYCLADIDA			2	5			3	
4	NEMERTINEA		14	10	32			56	
5	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		28	18	2		4	1	
6	<i>Cellana toreuma</i>					1		1	
7	<i>Patelloida pygmaea</i>		1			5		6	
8	<i>Omphalium rusticus</i>						3	3	
9	<i>Littorina brevicula</i>					2		2	
10	<i>Alvania concinna</i>							12	
11	<i>Diala varia</i>						9	225	
12	<i>Thais bronni</i>			2	1			3	
13	<i>Thais clavigera</i>		4	2				6	
14	<i>Mitrella bicincta</i>						1	1	
15	Pyramidellidae							1	
16	<i>Smaragdinella sieboldi</i>		1					1	
17	<i>Siphonaria japonica</i>					1		1	
18	<i>Siphonaria sirius</i>					1		1	
19	egg of GASTROPODA		*					*	
20	<i>Barbatia virescens</i>		8	1	2			11	
21	<i>Chloromytilus viridis</i>				1			1	
22	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		1	1				2	
23	<i>Modiolus nipponicus</i>		3	1	11			8	
24	<i>Lithophaga curta</i>		1					1	
25	<i>Musculista senhousia</i>				1			128	
26	<i>Musculus cupreus</i>				11			11	
27	<i>Mytilus edulis</i>		16	2	3			21	
28	<i>Vignadula atrata</i>		1					1	
29	<i>Anomia chinensis</i>			1				2	
30	<i>Crassostrea gigas</i>		1	6	9	9		25	
31	<i>Chama</i> sp.							1	
32	<i>Claudiconcha japonica</i>		1					1	
33	Petricolidae		83	40	5		12	10	
34	<i>Hiatella orientalis</i>			12	452		31	87	
35	<i>Harmothoe</i> sp.				32		2	11	
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>		4	5	28		1	38	
37	<i>Lepidodotus</i> sp.		23	6				29	
38	<i>Eulalia</i> sp.		1		14			15	
39	Phyllodocidae							2	
40	<i>Ophiodromus</i> sp.			4	32		1	1	
41	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		8	56				10	
42	Syllinae		68	12	36	3	4	123	
43	<i>Neanthes caudata</i>							1	
44	<i>Nereis heterocirrata</i>		4					4	
45	<i>Nereis multignatha</i>		24	68	9	3		104	
46	<i>Perinereis cultrifera</i>		120	58	41		3	25	
47	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						1	1	
48	<i>Pseudonereis variegata</i>		4		5			9	
49	<i>Cirriformia tentaculata</i>				12		5	49	
50	<i>Dodecaceria</i> sp.				42			42	
51	Cirratulidae							1	
52	<i>Polyophthalmus pictus</i>		1		4		1	16	
53	<i>Streblosoma</i> sp.				24		2	1	
54	<i>Hydroides ezoensis</i>		169	144	545		3	25	
55	<i>Pomatoleios krausii</i>		62					62	
56	<i>Balanus trigonus</i>			14	8			37	
57	<i>Anatanais normani</i>					3	19	152	
58	Paranthuridae						1	1	
59	Janiridae		36	102	125	2	8	273	
60	<i>Holotelson tuberculatus</i>						1	1	
61	<i>Dynoides dentisinus</i>		14				10	24	
62	<i>Ampithoe</i> sp.						19	148	
63	Aoridae			20	13	2		1	
64	<i>Corophium</i> sp.		6	55		34	200	1,004	
65	<i>Jassa</i> sp.			2	4			6	
66	<i>Stenothoe</i> sp.				2			2	
67	<i>Melita</i> sp.							8	
68	<i>Paradexamine</i> sp.				140	1		141	
69	<i>Caprella equilibra</i>				1			1	
70	<i>Caprella penantis</i>		11	35	59	3	35	3	
71	<i>Caprella scaura diceros</i>						7	5	
72	<i>Pachycheles stevensii</i>				2			2	
73	<i>Pilumnus minutus</i>				3			3	
74	<i>Sphaerozium nitidus</i>			22	11			33	
75	Xanthidae				1			1	
76	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>		1					1	
77	<i>Nanosesarma gordonii</i>		40	1				41	
78	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>				1			1	
79	<i>Phoronis</i> sp.				36		10	181	
80	Bugulidae		*	*	*	*	*	*	

注：1. 「*」は群體性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均値は0.54m²当たりの数値で示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和7年度春季分]

		調査年月日：令和7年5月16日								
番号	学名	調査点 層	A			B			合計	
			上層	中層	下層	上層	中層	下層		
81	Scrupocellariidae			*	*	*			*	
82	Schizoporellidae				*				*	
83	Cheiloporinidae		*	*	*				*	
84	Celleporinidae			*					*	
85	HOLOTHUROIDEA				3				3	
86	Polyclinidae			*	*				*	
87	Didemniidae				*				*	
88	Botryllidae			*	*		*		*	
89	<i>Styela plicata</i>			2	9				11	
90	Styelidae			11	117			2	130	
91	Pyuridae		2		1			1	4	
92	<i>Pictiblennius yatabei</i>				2				2	
	種類数		36	39	52	17	27	37	92	
	合計		761	716	1,897	80	383	2,177	6,014	

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。
 2. 個体数の数値は0.09m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均値は0.54m²当たりの数値で示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE			0.05					0.05
2	ACTINIARIA			0.78				0.17	0.95
3	POLYCLADIDA			0.02	0.06			0.13	0.21
4	NEMERTINEA		0.14	0.06	2.32				2.52
5	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		1.51	1.64	0.11		0.22	0.09	3.57
6	<i>Cellana toreuma</i>					2.88			2.88
7	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.03			0.09			0.12
8	<i>Omphalius rusticus</i>						3.87		3.87
9	<i>Littorina brevicula</i>					+			+
10	<i>Alvania concinna</i>							0.04	0.04
11	<i>Diala varia</i>						0.02	0.23	0.25
12	<i>Thais bronni</i>			1.52	5.98				7.50
13	<i>Thais clavigera</i>		2.08	1.12					3.20
14	<i>Mitrella bicincta</i>						0.10	0.10	0.20
15	Pyramidellidae							+	+
16	<i>Smaragdinella sieboldi</i>		0.02						0.02
17	<i>Siphonaria japonica</i>					0.16			0.16
18	<i>Siphonaria sirius</i>					0.37			0.37
19	egg of GASTROPODA		0.03						0.03
20	<i>Barbatia virescens</i>		0.48	0.07	0.21				0.76
21	<i>Chloromytilus viridis</i>				0.12				0.12
22	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		0.09	0.10					0.19
23	<i>Modiolus nipponicus</i>		0.15	0.07	2.03			0.21	2.46
24	<i>Lithophaga curta</i>		0.02						0.02
25	<i>Musculista senhousia</i>				0.01			5.06	5.07
26	<i>Musculus cupreus</i>				1.73				1.73
27	<i>Mytilus edulis</i>		0.12	0.40	0.02				0.54
28	<i>Vignadula atrata</i>		0.08						0.08
29	<i>Anomia chinensis</i>			2.03				0.57	2.60
30	<i>Crassostrea gigas</i>		2.67	33.63	11.80	49.32			97.42
31	<i>Chama</i> sp.							2.74	2.74
32	<i>Claudiconcha japonica</i>		0.23						0.23
33	Petricolidae		2.40	3.04	0.38		0.28	0.61	6.71
34	<i>Hiatella orientalis</i>			0.13	5.64		0.23	1.36	7.36
35	<i>Harmothoe</i> sp.				0.18		+	0.05	0.23
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>		0.11	0.46	2.38		0.01		2.96
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.26	0.08					0.34
38	<i>Eulalia</i> sp.		0.03		0.48				0.51
39	Phyllodocidae							+	+
40	<i>Ophiodromus</i> sp.			0.02	0.26		0.01	+	0.29
41	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		0.04	0.22				0.03	0.29
42	Syllinae		0.14	0.05	0.26	0.01	0.01		0.47
43	<i>Neanthes caudata</i>							+	+
44	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.07						0.07
45	<i>Nereis multignatha</i>		0.26	2.54	0.28	0.01			3.09
46	<i>Perinereis cultrifera</i>		1.43	1.63	1.25		0.06	1.16	5.53
47	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						+		+
48	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.06		0.18				0.24
49	<i>Cirriformia tentaculata</i>				0.10		0.05	0.91	1.06
50	<i>Dodecaceria</i> sp.				0.22				0.22
51	Cirratulidae							+	+
52	<i>Polyophthalmus pictus</i>		+		0.04		+	0.24	0.28
53	<i>Streblosoma</i> sp.				0.42		0.07	0.03	0.52
54	<i>Hydroides ezoensis</i>		3.37	3.92	11.55		0.03	0.27	19.14
55	<i>Pomatoleios krausii</i>		0.65						0.65
56	<i>Balanus trigonus</i>			1.85	1.39			7.43	10.67
57	<i>Anatanais normani</i>					+	0.03	0.13	0.16
58	Paranthuridae						+		+
59	Janiridae		0.02	0.08	0.11	+	+		0.21
60	<i>Holotelson tuberculatus</i>						+	+	+
61	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.13			0.02			0.15
62	<i>Ampithoe</i> sp.						0.08	1.05	1.13
63	Aoridae			0.02	0.02	+		+	0.04
64	<i>Corophium</i> sp.		+	0.04		0.02	0.20	1.07	1.33
65	<i>Jassa</i> sp.			0.01	+				0.01
66	<i>Stenothoe</i> sp.				+				+
67	<i>Melita</i> sp.							0.06	0.06
68	<i>Paradoxamine</i> sp.				0.26	+			0.26
69	<i>Caprella equilibra</i>				+				+
70	<i>Caprella penantis</i>		0.03	0.11	0.21	+	0.07	+	0.42
71	<i>Caprella scaura diceros</i>						+	+	+
72	<i>Pachycheles stevensii</i>				0.01				0.01
73	<i>Pilumnus minutus</i>				0.03				0.03
74	<i>Sphaerozoides nitidus</i>			1.19	1.54				2.73
75	Xanthidae				+				+
76	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>		0.42						0.42
77	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.26	+					0.26
78	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>				0.06				0.06
79	<i>Phoronis</i> sp.				0.19		0.02	0.74	0.95
80	Bugulidae		0.05	17.97	200.27	+	+	0.02	218.31

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は0.54m²当たりの数値で示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月16日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Scrupocellariidae			+	6.35	+			6.35
82	Schizoporellidae				0.32				0.32
83	Cheiloporinidae		4.05	8.33	0.06				12.44
84	Celleporinidae			0.18					0.18
85	HOLOTHUROIDEA				0.08				0.08
86	Polyclinidae			48.04	34.48				82.52
87	Didemnidae				22.58				22.58
88	Botryllidae			1.32	162.82		0.05		164.19
89	<i>Styela plicata</i>			5.01	94.42				99.43
90	Styelidae			5.55	62.69			0.40	68.64
91	Pyuridae		0.65		2.33			2.79	5.77
92	<i>Pictiblennius yatabei</i>				1.64				1.64
	種類数		36	39	52	17	27	37	92
	合計		22.08	143.28	639.87	52.88	5.41	27.69	891.21

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²当たりの数値で示す。ただし、調査点合計の平均欄は0.54m²当たりの数値で示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	11
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	0
	合計	13
個体数	魚類	103
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	0
	合計	105
湿重量(g)	魚類	76,532.3
	甲殻類	298.4
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	76,830.7

注：個体数、湿重量は1網当たりの数値で示す。

表 4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

項目 \ 調査点		St. イ	
主要種	個体数 (カッコ内は組成比%)	魚類	アカエイ 50 (48.5) カタチイソ 26 (25.2) ハモ 7 (6.8) ブリ 6 (5.8)
		甲殻類	イガニ 1 (50.0) タイワンガサミ 1 (50.0)
		頭足類	
		その他	
	湿重量 (g) (カッコ内は組成比%)	魚類	アカエイ 56,510.3 (73.8) ブリ 7,133.1 (9.3) サワラ 5,910.7 (7.7)
		甲殻類	イガニ 172.9 (57.9) タイワンガサミ 125.5 (42.1)
		頭足類	
		その他	

注：1. 個体数、湿重量(g)は1網当たりの数値で示す。

2. 主要種は調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物	甲殻	エビ	ワリガニ	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	1	172.9
2					<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンガサミ	1	125.5
3	脊椎動物	軟骨魚	エイ	アカエイ	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	50	56,510.3
4		硬骨魚	ニシ	カタクチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイソ	26	259.3
5			ウナギ	ハモ	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	7	3,517.8
6			スズキ	アジ	<i>Seriola quinqueradiata</i>	ブリ	6	7,133.1
7				ニベ	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シロクチ	3	455.7
8				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	2	1,020.9
9				サバ	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ	3	5,910.7
10			カサゴ	オニオセ	<i>Inimicus japonicus</i>	オニオセ	1	216.3
11			カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	1	176.5
12				ウシノシタ	<i>Cynoglossus abbreviatus</i>	コウライアサシタヒラメ	1	172.9
13					<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌシタ	3	1,158.8

注：1. 個体数、湿重量は1網当たりの数値で示す。
 2. 本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	イシガニ	1	172.9	172.9	172.9	67	67	67
2	タイワンガサミ	1	125.5	125.5	125.5	58	58	58
3	アカエイ	50	3,131.1	105.7	1,074.7	861	355	661
4	カタクチイソ	26	13.2	7.0	9.8	130	107	119
5	ハモ	7	788.4	204.9	455.4	903	612	738
6	ブリ	6	1,292.9	1,007.3	1,217.6	491	460	486
7	シロクチ	3	353.2	44.4	58.1	290	154	166
8	キチヌ	2	512.5	508.4	510.5	340	323	332
9	サワラ	3	3,445.6	1,207.7	1,257.4	815	584	592
10	オニオセ	1	216.3	216.3	216.3	232	232	232
11	マコガレイ	1	176.5	176.5	176.5	215	215	215
12	コウライアサシタヒラメ	1	172.9	172.9	172.9	285	285	285
13	イヌシタ	3	477.3	313.9	367.6	421	362	394

注：表中の全長の計測部位は以下を示す。
 魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	イカニ	1	172.9	67	101		
2	タイツカザミ	1	125.5	58	101	122	
3	アカエイ	1	105.7	-	132		尾鰭欠損
4		2	114.5	-	140		尾鰭欠損
5		3	168.0	-	155		尾鰭欠損
6		4	201.2	360	159		
7		5	201.6	355	155		
8		6	219.2	-	167		尾鰭欠損
9		7	223.5	383	161		
10		8	255.3	420	155		
11		9	274.2	-	182		尾鰭欠損
12		10	302.7	430	181		
13		11	343.9	474	193		
14		12	457.6	466	201		
15		13	465.3	-	210		尾鰭欠損
16		14	478.4	518	208		
17		15	496.0	-	210		尾鰭欠損
18		16	556.9	513	213		
19		17	569.8	541	211		
20		18	696.5	533	232		
21		19	787.5	565	243		
22		20	876.7	563	247		
23		21	895.4	653	265		
24		22	935.5	606	263		
25		23	941.3	631	268		
26		24	1,017.4	678	271		
27		25	1,073.2	635	271		
28		26	1,076.2	654	280		
29		27	1,170.5	692	295		
30		28	1,172.8	685	275		
31		29	1,176.3	676	277		
32		30	1,198.8	705	283		
33		31	1,259.4	653	278		
34		32	1,294.4	686	292		
35		33	1,384.2	674	297		
36		34	1,385.6	691	298		
37		35	1,421.5	661	296		
38		36	1,507.7	-	305		尾鰭欠損
39		37	1,516.1	725	304		
40		38	1,543.2	686	305		
41		39	1,598.3	738	304		
42		40	1,824.6	721	326		
43		41	1,855.2	-	324		尾鰭欠損
44		42	1,899.4	745	336		
45		43	1,940.0	-	328		尾鰭欠損
46		44	1,947.7	813	340		
47		45	1,953.7	724	322		
48		46	2,567.5	815	355		
49		47	2,615.1	822	375		
50		48	2,649.7	752	372		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ・ハモ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	アカエイ	49	2,764.0	-	385		尾鳍欠損
52		50	3,131.1	861	400		
53	カクチイソ	1	7.0	112	93		
54		2	7.9	113	95		
55		3	8.1	115	98		
56		4	8.2	114	95		
57		5	8.5	122	103		
58		6	8.8	116	99		
59		7	9.0	115	98		
60		8	9.2	119	102		
61		9	9.3	107	93		
62		10	9.3	117	100		
63		11	9.5	118	99		
64		12	9.5	121	103		
65		13	9.8	114	97		
66		14	9.8	121	103		
67		15	9.9	125	106		
68		16	10.3	118	98		
69		17	10.5	117	100		
70		18	10.6	127	108		
71		19	10.9	118	102		
72		20	11.0	125	105		
73		21	11.2	123	105		
74		22	11.4	125	106		
75		23	11.6	127	108		
76		24	12.0	127	107		
77		25	12.8	127	108		
78		26	13.2	130	112		
79	ハモ	1	204.9	612	240		
80		2	348.8	672	263		
81		3	433.4	712	286		
82		4	455.4	738	293		
83		5	609.8	815	341		
84		6	677.1	773	345		
85		7	788.4	903	364		
86	ブリ	1	1,007.3	473	391		
87		2	1,136.3	460	387		
88		3	1,212.6	488	406		
89		4	1,222.5	487	414		
90		5	1,261.5	491	408		
91		6	1,292.9	485	403		
92	シログチ	1	44.4	154	127		
93		2	58.1	166	137		
94		3	353.2	290	240		
95	キチヌ	1	508.4	323	253		
96		2	512.5	340	277		
97	サワラ	1	1,207.7	584	475		
98		2	1,257.4	592	496		
99		3	3,445.6	815	701		
100	オニオセ	1	216.3	232	182		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ・ハモ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(3) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月14日～15日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	マコガレイ	1	176.5	215	173		
102	コウライガンビシ	1	172.9	285	262		
103	イヌシタ	1	313.9	362	337		
104		2	367.6	394	370		
105		3	477.3	421	401		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ・ハモ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月15日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	7
	甲殻類	3
	頭足類	1
	その他	5
	合計	16
個体数	魚類	17
	甲殻類	5
	頭足類	1
	その他	29
	合計	52
湿重量(g)	魚類	8,198.6
	甲殻類	24.6
	頭足類	426.1
	その他	826.5
	合計	9,475.8

注：個体数、湿重量は1網当たりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月15日

項目 \ 調査点		St.イ	
主要種	個体数 (カッコ内は組成比%)	魚類	アカエイ 7 (41.2) メイカゲレイ 3 (17.6) マコカゲレイ 3 (17.6) キチヌ 1 (5.9) ネスミゴチ 1 (5.9) ハタテヌメリ 1 (5.9) コモンフグ 1 (5.9)
		甲殻類	テナカゴブシ 3 (60.0) アカエビ 1 (20.0) イッカクモカニ 1 (20.0)
		頭足類	コウイカ 1 (100.0)
		その他	ヒトデ 16 (55.2) トリガイ 9 (31.0) サンショウウニ科 2 (6.9)
	湿重量 (g) (カッコ内は組成比%)	魚類	アカエイ 7,648.0 (93.3) キチヌ 425.6 (5.2)
		甲殻類	テナカゴブシ 16.6 (67.5) イッカクモカニ 4.4 (17.9) アカエビ 3.6 (14.6)
		頭足類	コウイカ 426.1 (100.0)
		その他	ヒトデ 383.8 (46.4) トリガイ 241.4 (29.2) アカガイ 177.9 (21.5)

注：1. 個体数、湿重量は1網当たりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月15日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物	ニマカガイ	フネガイ	フネガイ	<i>Scapharca broughtonii</i>	アマガイ	1	177.9
2			イガイ	ハネウキガイ	<i>Atrina pectinata</i>	タイラギ	1	10.1
3			ハマケリ	サカガイ	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ	9	241.4
4		イカ	コウイカ		<i>Sepia esculenta</i>	コウイカ	1	426.1
5	節足動物	甲殻	エビ	クルマエビ	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	1	3.6
6				コブツガニ	<i>Myra fugax</i>	テナカコブシ	3	16.6
7				クモガニ	<i>Pvromia tuberculata</i>	イカクモガニ	1	4.4
8	棘皮動物	ヒトデ	キヒトデ		<i>Asterias amurensis</i>	ヒトデ	16	383.8
9		ウニ	ホンウニ	サンショウウニ	Temnopleuridae	サンショウウニ科	2	13.3
10	脊椎動物	軟骨魚	エイ	アガエイ	<i>Dasvatis akabei</i>	アガエイ	7	7,648.0
11		硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	1	425.6
12			ウハウオ	ネスッポ	<i>Repomucenus richardsonii</i>	ネスミソチ	1	4.8
13					<i>Repomucenus valenciennesi</i>	ハタタヌメリ	1	12.3
14			カレイ	カレイ	<i>Pleuronichthys cornutus</i>	メイカレイ	3	65.6
15					<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコレイ	3	18.1
16			フグ	フグ	<i>Takifugu poecilonotus</i>	コモンフグ	1	24.2

注：1. 個体数、湿重量は1網当たりの数値で示す。
 2. 本業務は継続性の高いモニタリング業務であるため、分類体系や学名等が変更された種についても原則的に過年度に合わせた表記とした。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月15日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アマガイ	1	177.9	177.9	177.9	80	80	80
2	タイラギ	1	10.1	10.1	10.1	96	96	96
3	トリガイ	9	38.0	11.5	26.5	64	46	56
4	コウイカ	1	426.1	426.1	426.1	471	471	471
5	アカエビ	1	3.6	3.6	3.6	78	78	78
6	テナカコブシ	3	6.0	4.8	5.8	31	29	30
7	イカクモガニ	1	4.4	4.4	4.4	22	22	22
8	ヒトデ	16	47.1	14.1	23.3	92	45	74
9	サンショウウニ科	2	7.9	5.4	6.7	33	31	32
10	アガエイ	7	2,672.0	177.6	767.3	743	368	558
11	キチヌ	1	425.6	425.6	425.6	301	301	301
12	ネスミソチ	1	4.8	4.8	4.8	91	91	91
13	ハタタヌメリ	1	12.3	12.3	12.3	117	117	117
14	メイカレイ	3	26.0	16.5	23.1	126	107	117
15	マコレイ	3	7.3	4.3	6.5	84	75	82
16	コモンフグ	1	24.2	24.2	24.2	113	113	113

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。
 魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンプク：長径

表4-2-6-10 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和7年度春季分]

調査年月日：令和7年5月15日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	177.9	80	67		
2	タケノコ	1	10.1	96	45		
3	トリガイ	1	11.5	46	41		
4		2	19.5	55	49		
5		3	20.0	51	47		
6		4	24.6	54	50		
7		5	26.5	56	52		
8		6	28.1	57	52		
9		7	35.6	63	55		
10		8	37.6	60	57		
11		9	38.0	64	58		
12	コウイ	1	426.1	471	156		
13	アカエビ	1	3.6	78	63	15	
14	テナガコフシ	1	4.8	29	21		
15		2	5.8	30	23		
16		3	6.0	31	23		
17	イッカクモカニ	1	4.4	22	18		
18	ヒトデ	1	14.1	63	13		
19		2	16.8	45	9		
20		3	17.5	68	15		
21		4	17.8	63	13		
22		5	18.7	59	16		
23		6	19.7	67	14		
24		7	21.4	69	18		
25		8	21.6	79	16		
26		9	25.0	78	16		
27		10	25.6	73	14		
28		11	26.1	75	16		
29		12	27.4	78	16		
30		13	27.5	75	16		
31		14	28.6	80	20		
32		15	28.9	76	19		
33		16	47.1	92	21		
34	サンショウウオ科	1	5.4	31			
35		2	7.9	33			
36	アカエイ	1	177.6	368	147		
37		2	516.5	518	217		
38		3	718.4	517	238		
39		4	767.3	598	236		
40		5	1,098.9	666	270		
41		6	1,697.3	743	315		
42		7	2,672.0	-	373		尾鰭欠損
43	キチヌ	1	425.6	301	236		
44	ネズミゴチ	1	4.8	91	70		
45	ハタテヌメリ	1	12.3	117	89		
46	メイトカレイ	1	16.5	107	85		
47		2	23.1	117	93		
48		3	26.0	126	100		
49	マコガレイ	1	4.3	75	61		
50		2	6.5	82	67		
51		3	7.3	84	68		
52	コモンフグ	1	24.2	113	91		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ・ハモ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体及び異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.059pg-TEQ/Lであり、環境基準(1pg-TEQ/L)を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要(水質)

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	2.9	0.055
	Co-PCBs	4.6	0.0041
	ダイオキシン類	-	0.059

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は、検出下限未満のものは試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果（水質：St. S-1）

試料名		St.S-1		試料媒体	水質	
採取日		2025年5月8日		試料量 (L)	9.0	
		検出下限値	定量下限値	実測濃度	毒性当量	
					WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2
		pg/L	pg/L	pg/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/L
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.03	0.11	0.12	—	—
	1,3,7,9-TeCDD	0.03	0.11	(0.04)	—	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.03	0.11	N.D.	×1 0	×1 0.015
	TeCDDs	0.03	0.11	0.16	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.06	N.D.	×1 0	×1 0.01
	PeCDDs	0.02	0.06	N.D.	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.05	0.17	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0025
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.03	0.10	N.D.	0	0.0015
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.06	0.19	N.D.	0	0.003
	HxCDDs	0.06	0.19	(0.16)	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.04	0.12	(0.11)	×0.01 0	×0.01 0.0011
	HpCDDs	0.04	0.12	0.36	—	—
	OCDD	0.2	0.6	2.2	×0.0003 0.00066	×0.0003 0.00066
	Total PCDDs	—	—	2.9	0.00066	0.034
ジベンゾフラン	1,2,7,8-TeCDF	0.03	0.11	N.D.	—	—
	2,3,7,8-TeCDF	0.03	0.11	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0015
	TeCDFs	0.03	0.11	N.D.	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	0.12	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.03	0.10	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0045
	PeCDFs	0.03	0.12	N.D.	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.07	0.23	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0035
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.07	0.25	N.D.	0	0.0035
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.07	0.24	N.D.	0	0.0035
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.07	0.25	N.D.	0	0.0035
	HxCDFs	0.07	0.25	N.D.	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.07	0.24	N.D.	×0.01 0	×0.01 0.00035
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.07	0.23	N.D.	0	0.00035
	HpCDFs	0.07	0.24	N.D.	—	—
OCDF	0.2	0.6	N.D.	×0.0003 0	×0.0003 0.00003	
Total PCDFs	—	—	N.D.	0	0.021	
Total PCDDs+PCDFs		—	—	2.9	0.00066	0.055
Cobro-P	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.05	0.16	0.61	×0.0001 0.000061	×0.0001 0.000061
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.06	0.20	N.D.	×0.0003 0	×0.0003 0.000009
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.06	0.21	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.003
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.06	0.19	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.0009
	Non-ortho PCBs	—	—	0.61	0.000061	0.0040
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.06	0.20	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.0000009
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.06	0.19	2.5	×0.00003 0.000075	×0.00003 0.000075
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.06	0.19	0.79	×0.00003 0.0000237	×0.00003 0.0000237
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	0.04	0.13	(0.06)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000018
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.02	0.08	0.19	×0.00003 0.0000057	×0.00003 0.0000057
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.05	0.17	0.40	×0.00003 0.000012	×0.00003 0.000012
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.03	0.09	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.00000045
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.05	0.17	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.00000075
	Mono-ortho PCBs	—	—	3.9	0.00012	0.0012
Total Co-PCBs	—	—	4.6	0.00018	0.0041	
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		—	—	7.4	0.00084	0.059

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。
2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。
3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N. D.”と記載する。
4. 毒性当量*1：定量下限未満の実測濃度を0として算出する。
*2：検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。
5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。